

トヨタ純正

インテリアイルミネーション

取付要領書

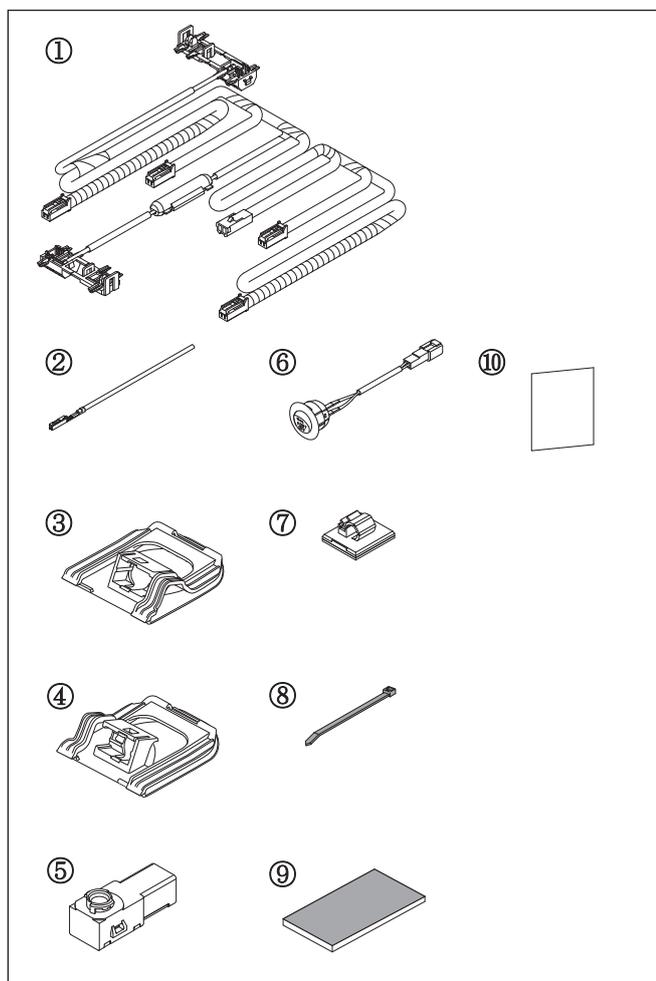
このたびは、トヨタ純正「インテリアイルミネーション」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「インテリアイルミネーション」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。

品番

0852B-52240

※用品シートカバーと同時装着する場合は用品シートカバーを先に取り付けてください。

構成部品



No.	品名	品番	個数
①	ハーネス A	————	1
②	ハーネス B	————	1
③	ランプブラケット R	79122-30010	1
④	ランプブラケット L	79121-30010	1
⑤	ランプ Assy	81080-33290	4
⑥	スイッチ	0852B-00050	1
⑦	シェルクリップ	————	1
⑧	クランプ	————	26
⑨	ウレタンフォーム	————	2
⑩	型紙	————	1

取付に必要な工具等

一般工具、電動ドリル、ドリル (φ3.0)、ホールソー (φ20)、トルクレンチ、ハサミ、ニッパー、画鋸、針金、チャコールペンシル、クリップリムーバー、モールディングリムーバー、精密ドライバー (-)、ガムテープ、マスキングテープ、ビニールテープ、ウエス、保護メガネ、脱脂剤等

トヨタ自動車株式会社

始業点検

通常のキーによるエンジン始動・停止、ドアロック・パワーウィンドウ・灯火装置等の電気系統の作動確認を実施してください。

取付上の注意事項

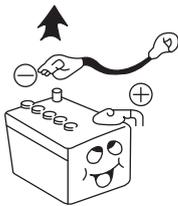
(1) この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しております。

⚠注意	注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどの恐れがあることを記載しております。
👣アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しております。

- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。
- (4) ウレタンフォーム・シェルクリップの取り付け面に油脂分や汚れが付いていますと、脱落や剥がれの原因になりますので脱脂剤等で充分に拭き取り、使用される際は火気を近づけないよう充分注意してください。

取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす



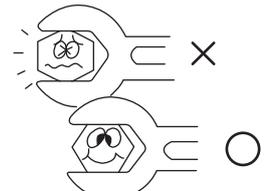
裏側に注意する

- ハーネスのかみ込みに注意



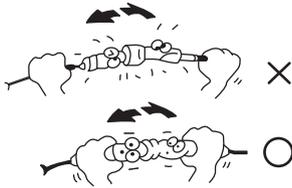
部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う



配線は

- コネクタは本体を持ってはずす

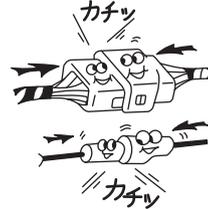


- ブラブラさせない



車両のワイヤーハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する

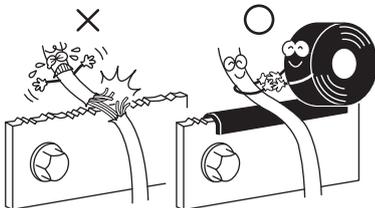
- コネクタは確実に接続



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- 防水処理を行う



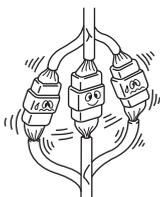
グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする

- 車両部品が確実に復元できるようなワイヤーハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締め過ぎないようにする
- 余った部分をカットする
- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する
- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元する



⚠注意

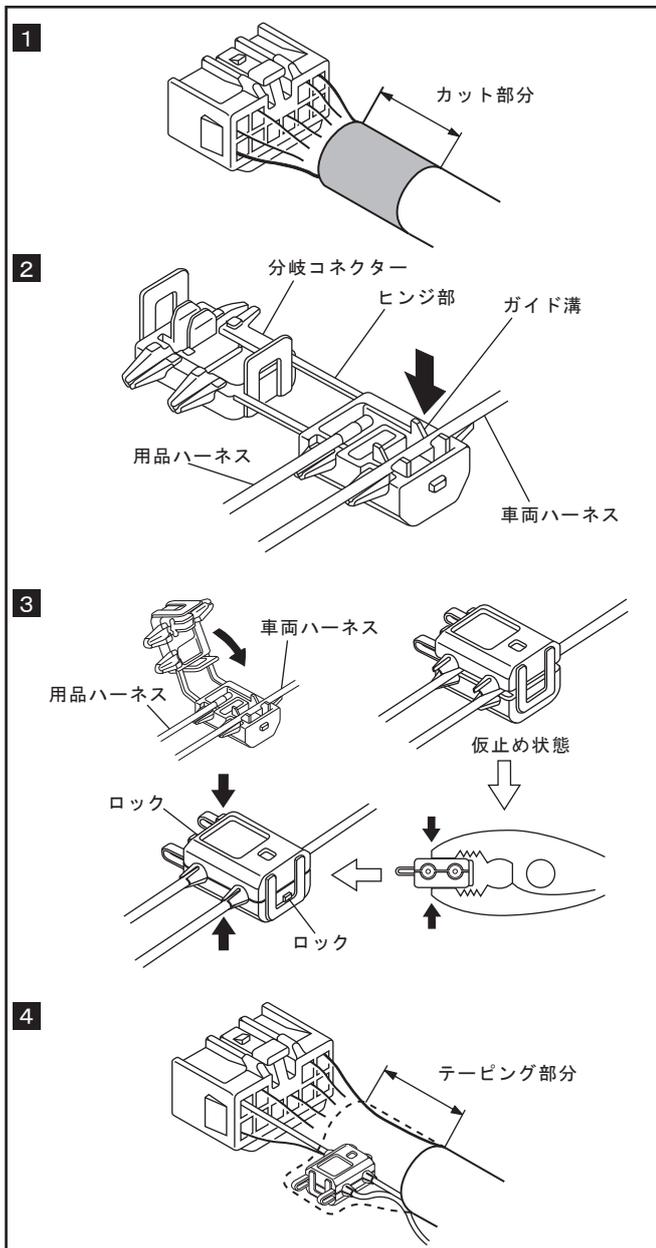
バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

分岐コネクタの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の用品が装着されている場合でも、必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロック (2ヶ所) が確実にかん合した事を確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても、確実にロック (2ヶ所) できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順



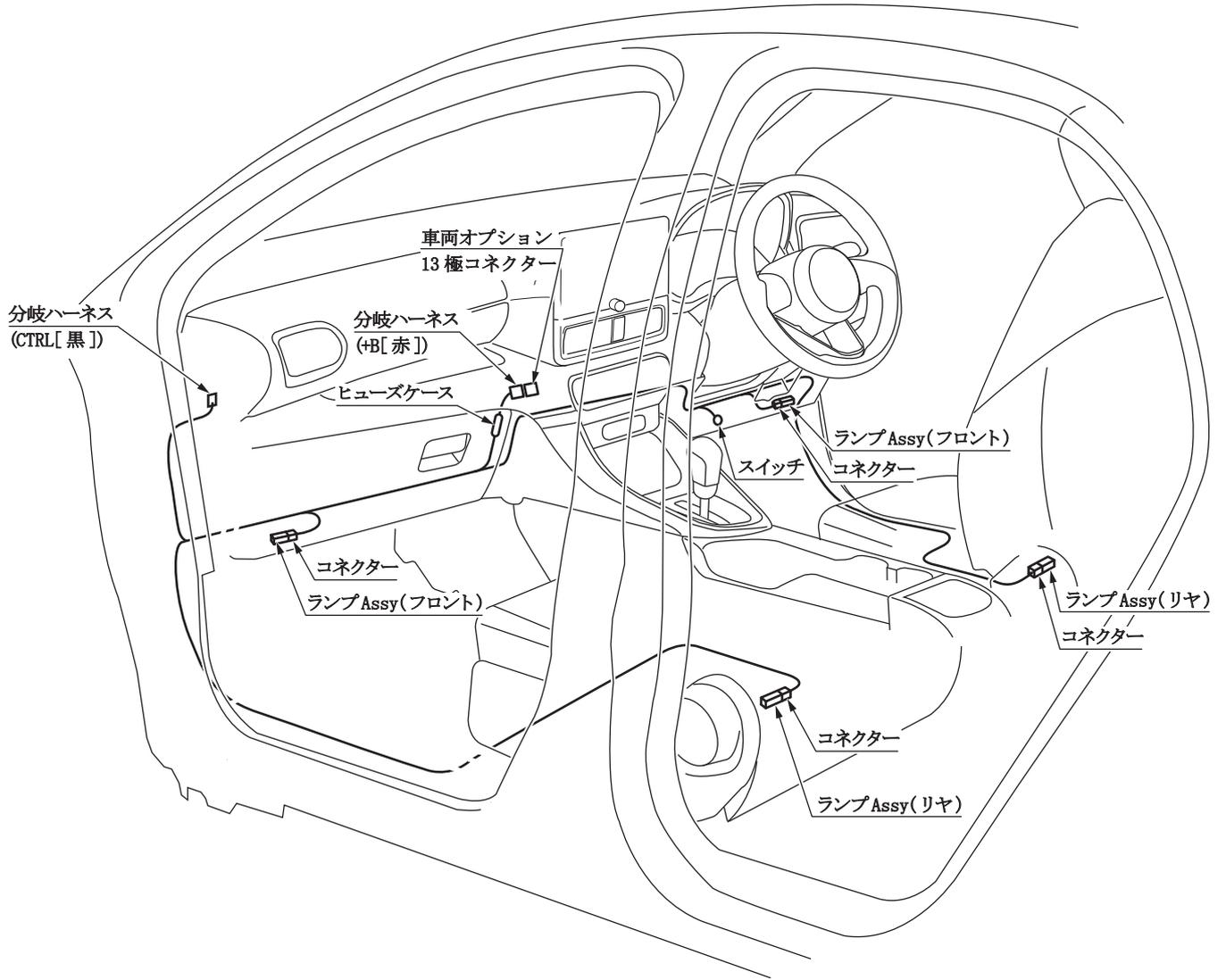
1 接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。

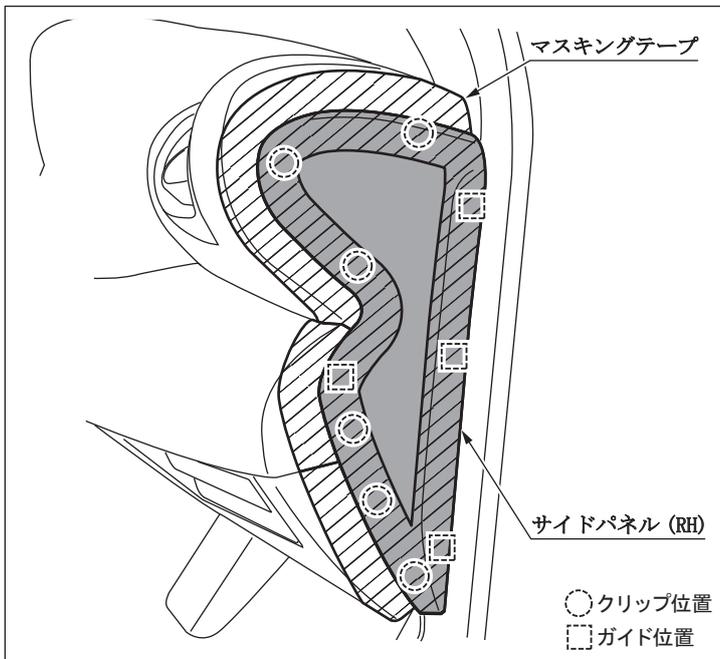
2 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

3 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを折り返し、仮止め状態を作りプライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。
(クリック音を確認)

4 分岐コネクタ接続位置を、テーピング処理してください。

配線概要





1 車両部品の取りはずし

■ ハイブリッド車の場合

(1) 補機バッテリー (－) 端子

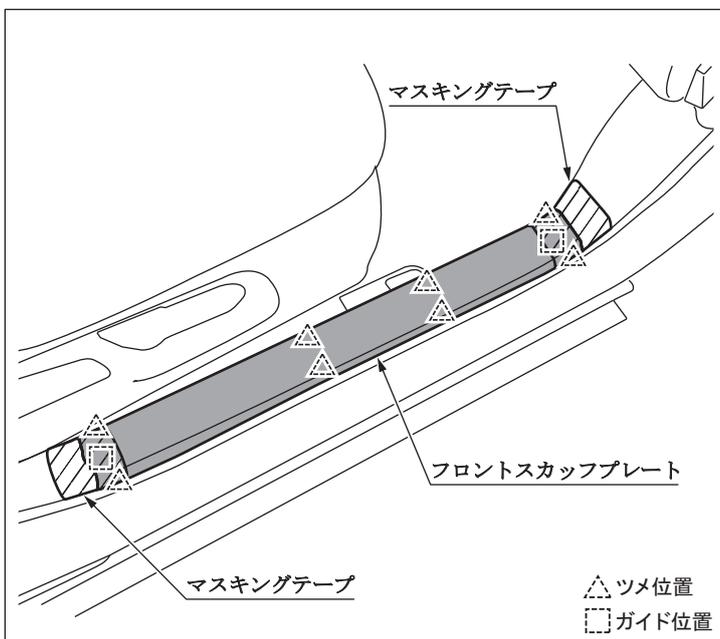
- ① 補機バッテリーの (－) 端子をはずす。

⚠ 注意

エアバッグ作動の恐れがある為、補機バッテリーの (－) 端子をはずし、90 秒以上経過してから作業を行ってください。

(2) サイドパネル (RH)

- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② サイドパネル (RH) を取りはずす。

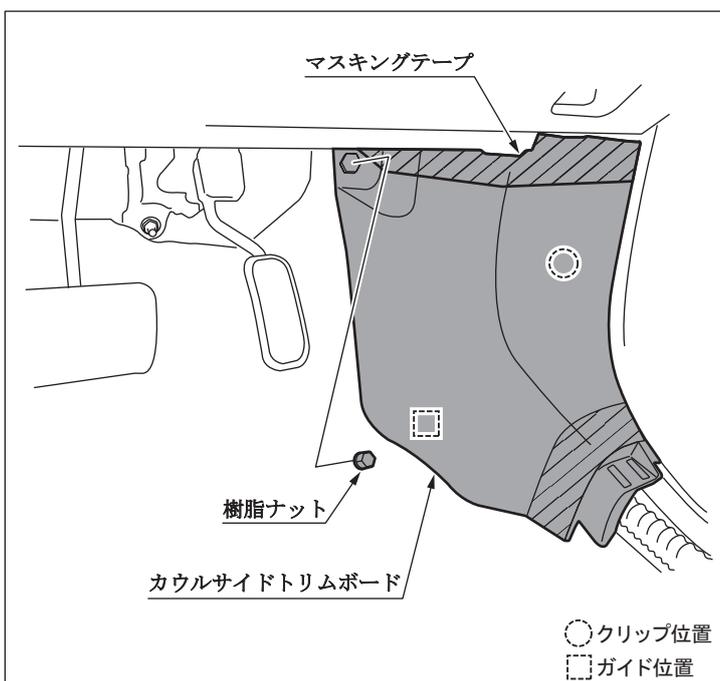


(3) フロントスカッフプレート (RH) (LH)

- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② フロントスカッフプレートを取りはずす。

👉 アドバイス

左図はフロントスカッフプレート (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。



(4) カウルサイドトリムボード (RH) (LH)

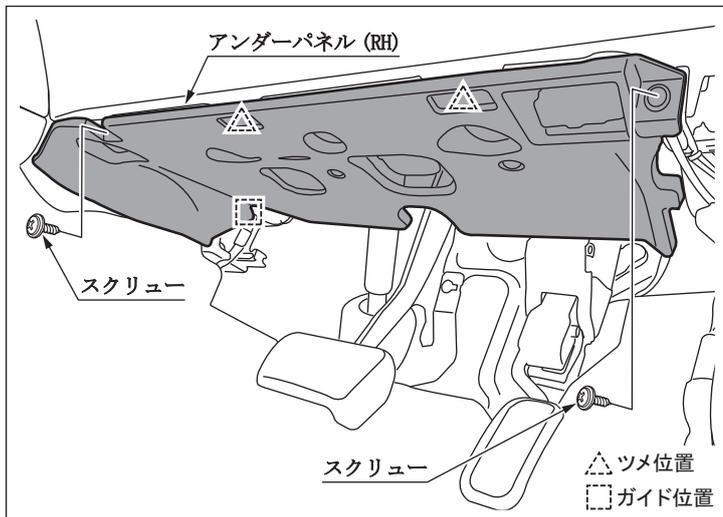
- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② 樹脂ナット (1 本) をはずす。
- ③ カウルサイドトリムボードを取りはずす。

⚠ 注意

復元の際、樹脂ナット及びクリップが確実にかん合していることを必ず確認してください。

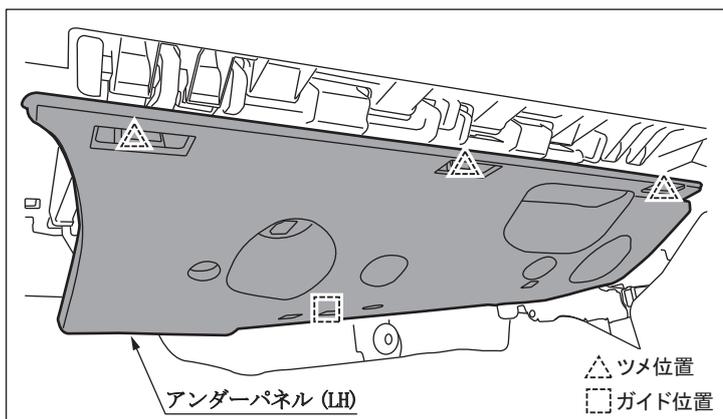
👉 アドバイス

左図はカウルサイドトリムボード (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。



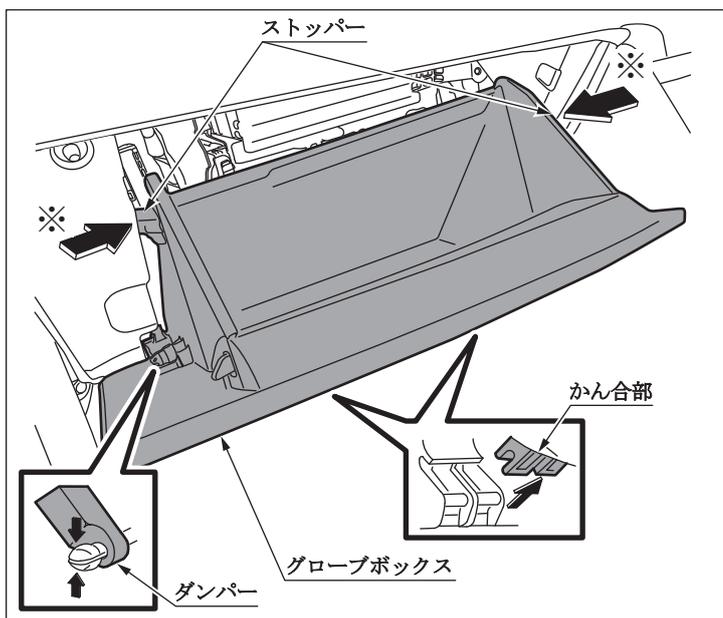
(5) アンダーパネル (RH)

- ① スクリュー (2本) をはずす。
- ② アンダーパネル (RH) を取りはずす。



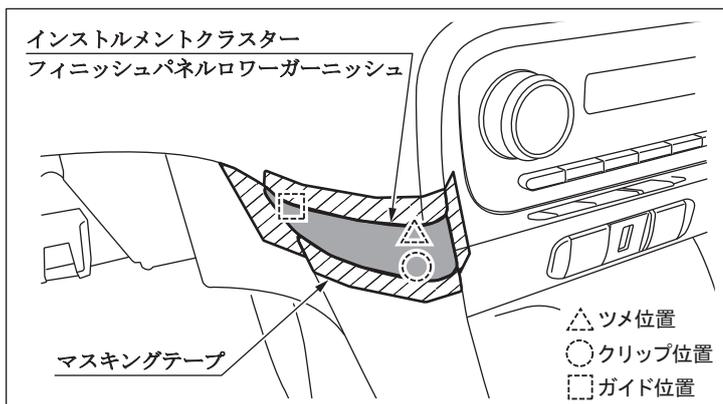
(6) アンダーパネル (LH)

- ① アンダーパネル (LH) を取りはずす。



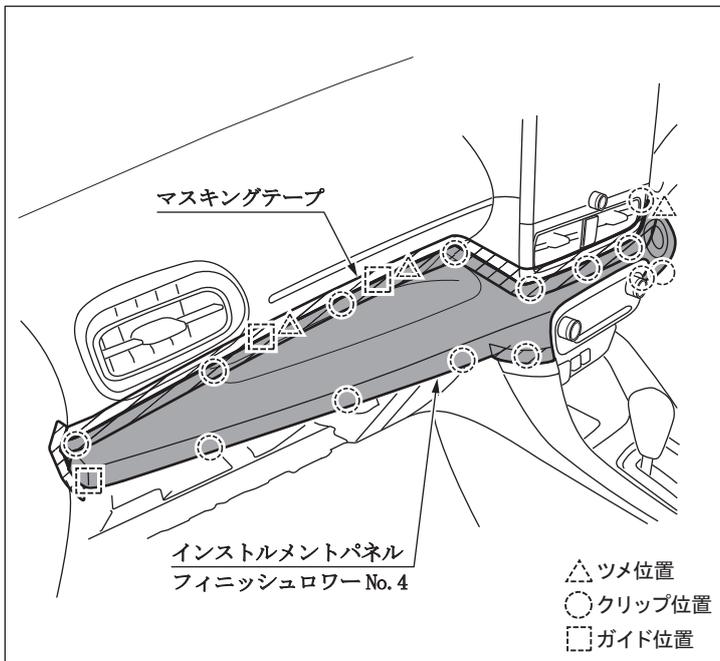
(7) グローブボックス

- ① ダンパーのかん合を解除する。
- ② ストッパーを左図※部の矢印方向に押しながら、グローブボックスを手前に開く。
- ③ グローブボックスを取りはずす。

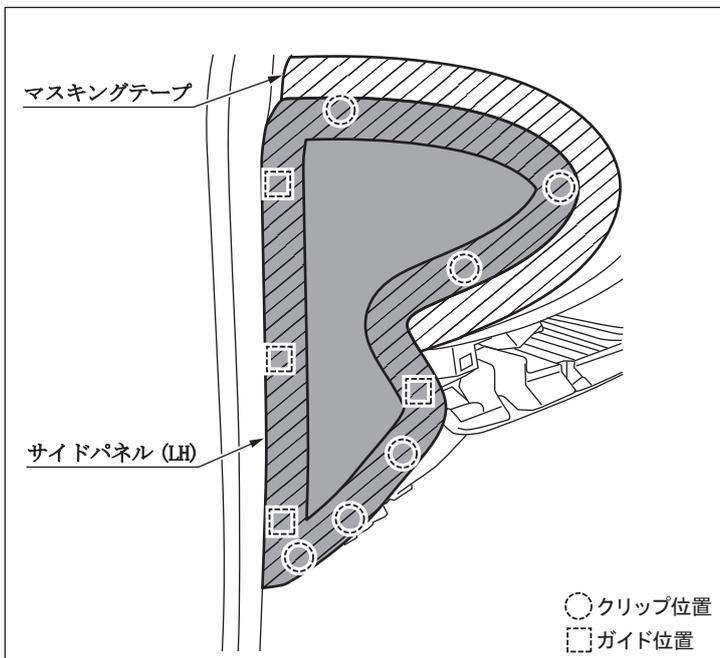


(8) インストルメントクラスターフィニッシュパネルローガーニッシュ

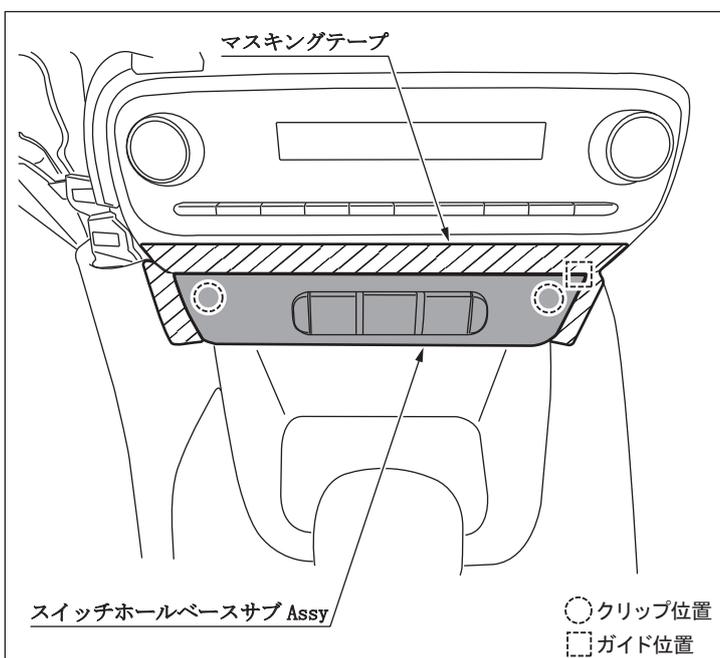
- ① 左図 位置にマスキングテープを貼る。
- ② インストルメントクラスターフィニッシュパネルローガーニッシュを取りはずす。



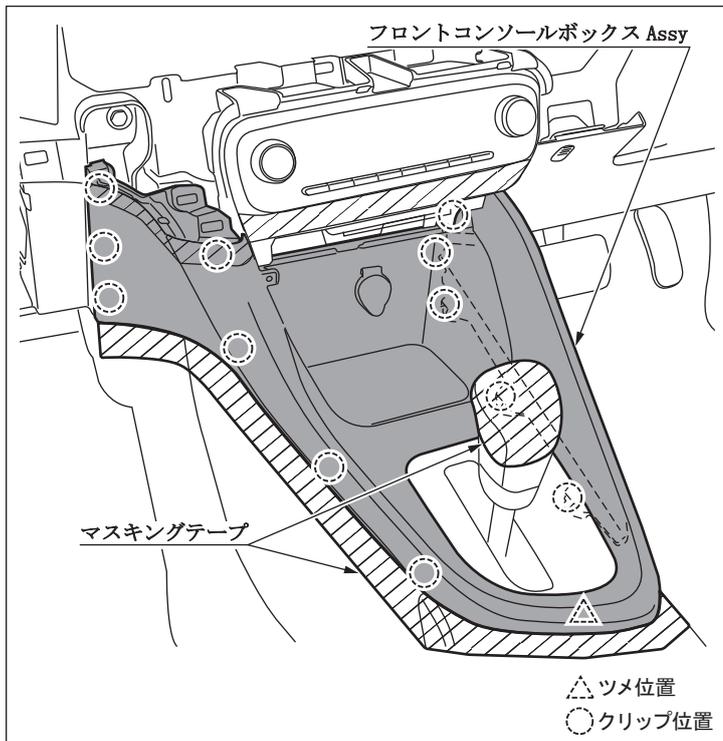
- (9) インストルメントパネルフィニッシャー
ロー No. 4
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
 - ② インストルメントパネルフィニッシャー
ロー No. 4 を取りはずす。



- (10) サイドパネル (LH)
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
 - ② サイドパネル (LH) を取りはずす。



- (11) スイッチホールベースサブ Assy
- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
 - ② スイッチホールベースサブ Assy を取りはずす。



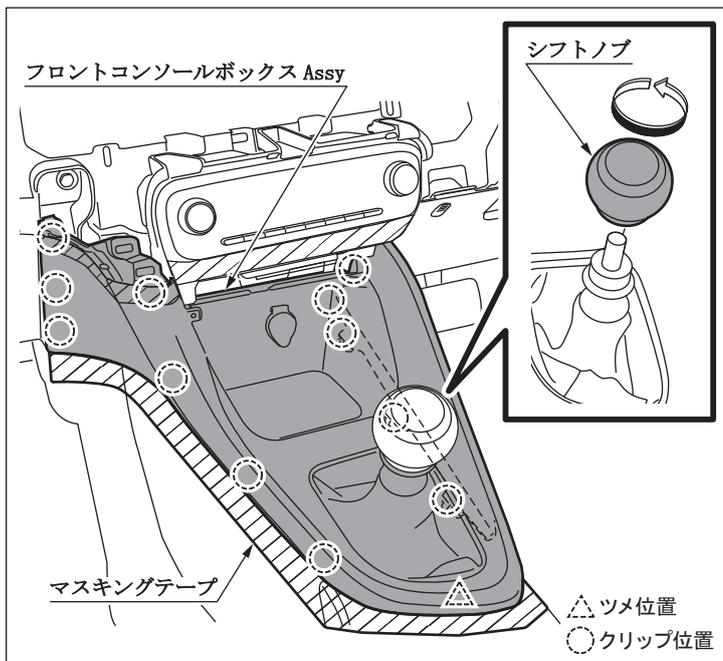
(12) フロントコンソールボックス Assy

■ AT 車の場合

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② フロントコンソールボックス Assy を取りはずす。

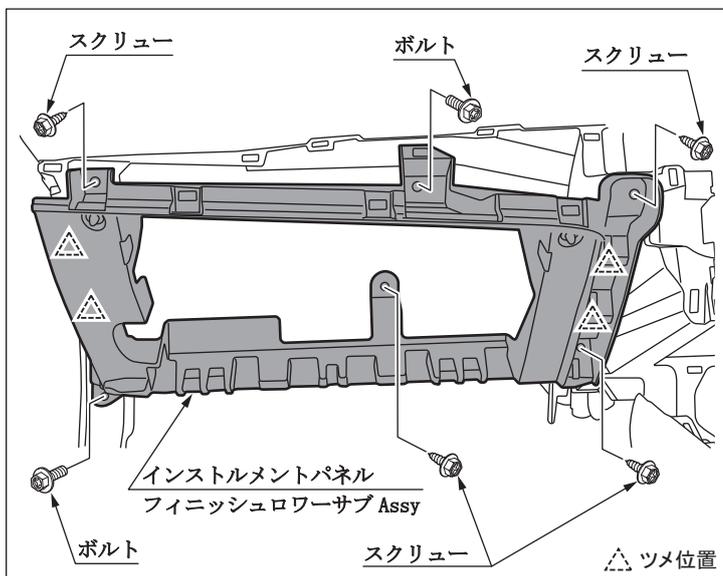
👉 アドバイス

フロントコンソールボックス Assy を取りはずす際、シフトロックを解除し、シフトレバーを「D」まで移動してから作業を行ってください。



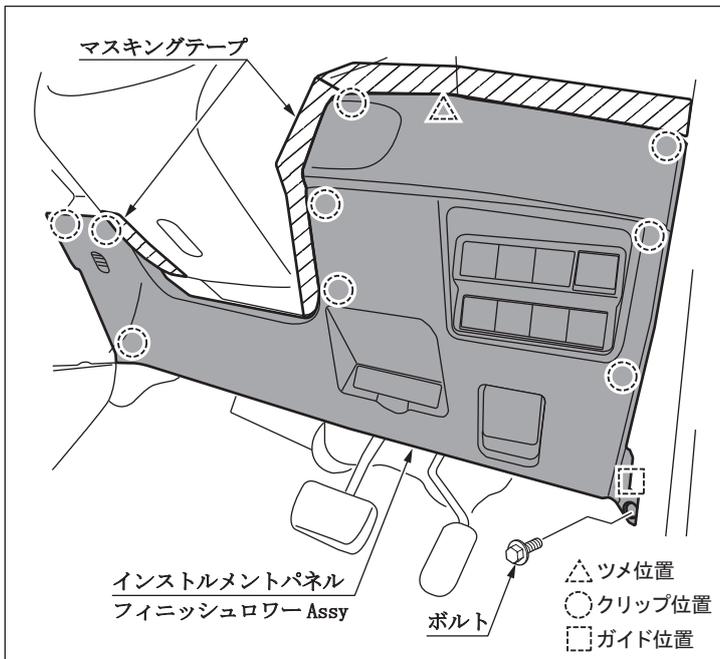
■ MT 車の場合

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② シフトノブを回して取りはずす。
- ③ フロントコンソールボックス Assy を取りはずす。



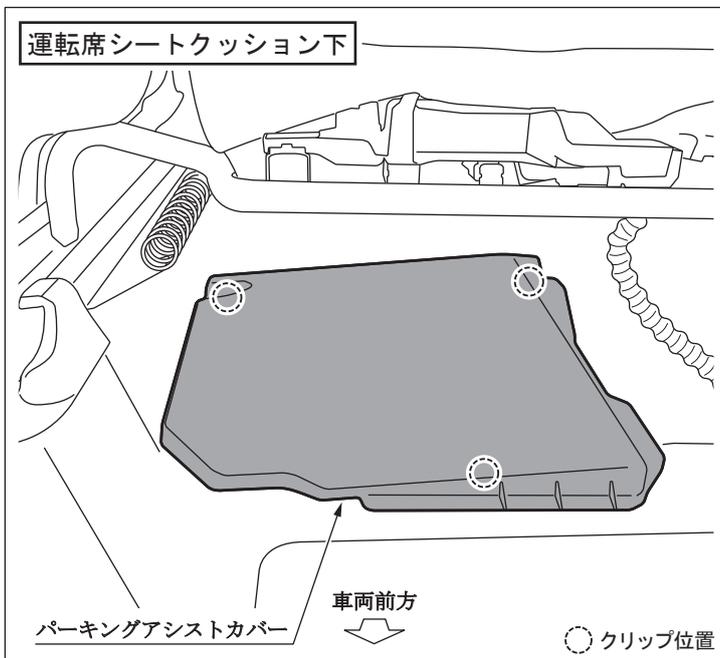
(13) インストルメントパネルフィニッシュロワーサブ Assy

- ① スクリュー (4本) をはずす。
- ② ボルト (2本) をはずす。
- ③ インストルメントパネルフィニッシュロワーサブ Assy を取りはずす。



(14) インストルメントパネルフィニッシャー Assy

- ① 左図  位置にマスキングテープを貼る。
- ② ボルト (1本) をはずす。
- ③ インストルメントパネルフィニッシャー Assy を取りはずす。

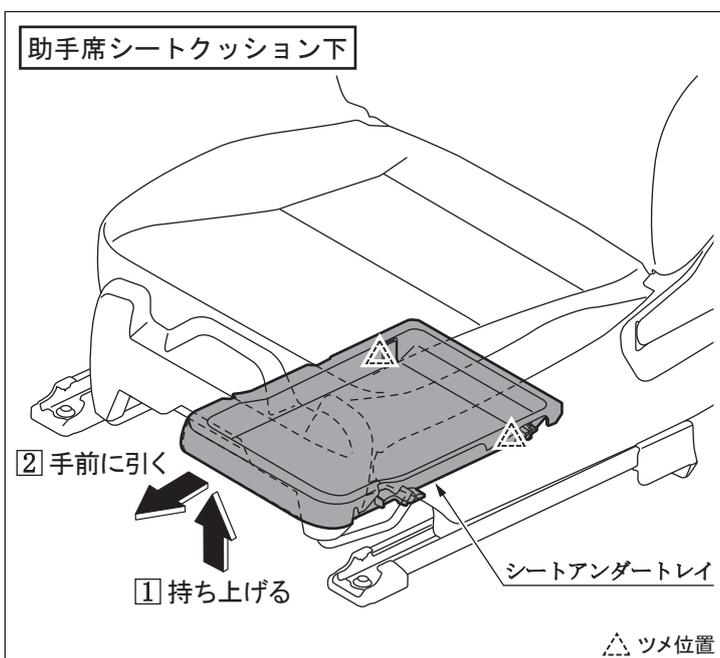


(15) パーキングアシストカバー

 アドバイス

車両グレード・装備によりパーキングアシストカバーが無い場合があります。

- ① パーキングアシストカバーを取りはずす。

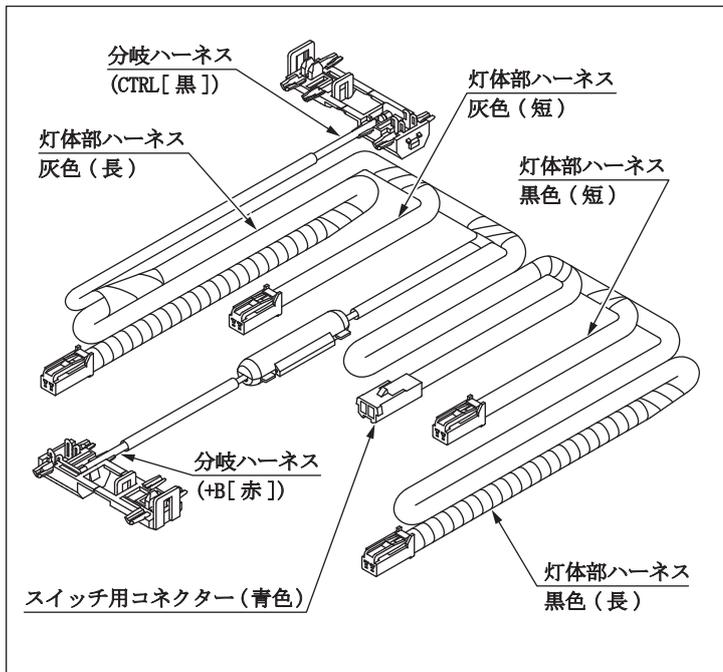


(16) シートアンダートレイ

 アドバイス

車両グレード・装備によりシートアンダートレイが無い場合があります。

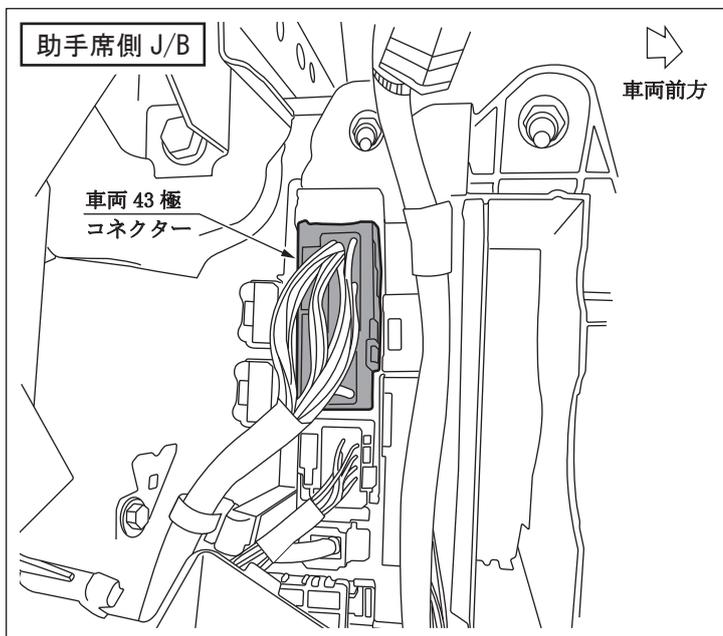
- ① シートアンダートレイを ① ② の順序で取りはずす。



2 配線作業

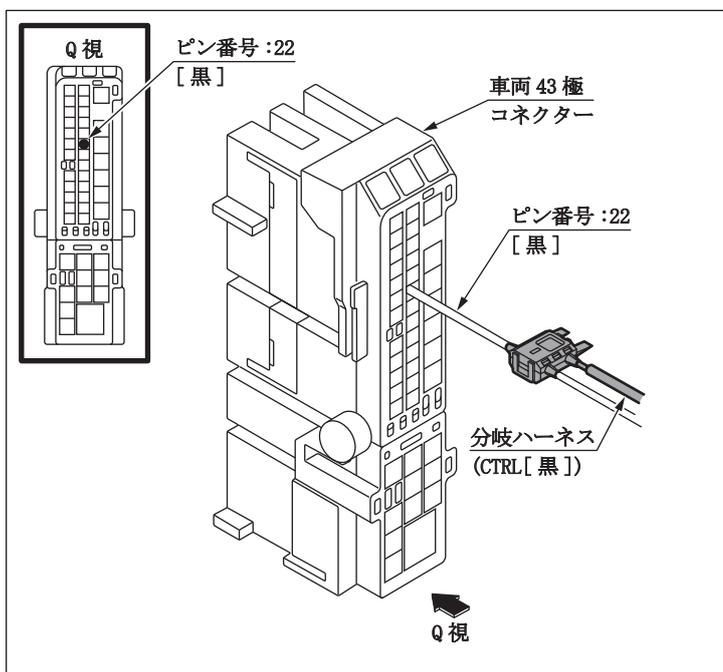
(1) ハーネス A の各部名称確認と準備

- ① ハーネス A の各部名称を確認する。



(2) 車両コネクタの取りはずし

- ① 左図位置に示す助手席側 J/B の車両 43 極コネクタを取りはずす。



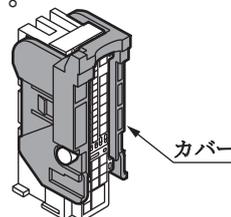
(3) 分岐ハーネスの接続 (CTRL)

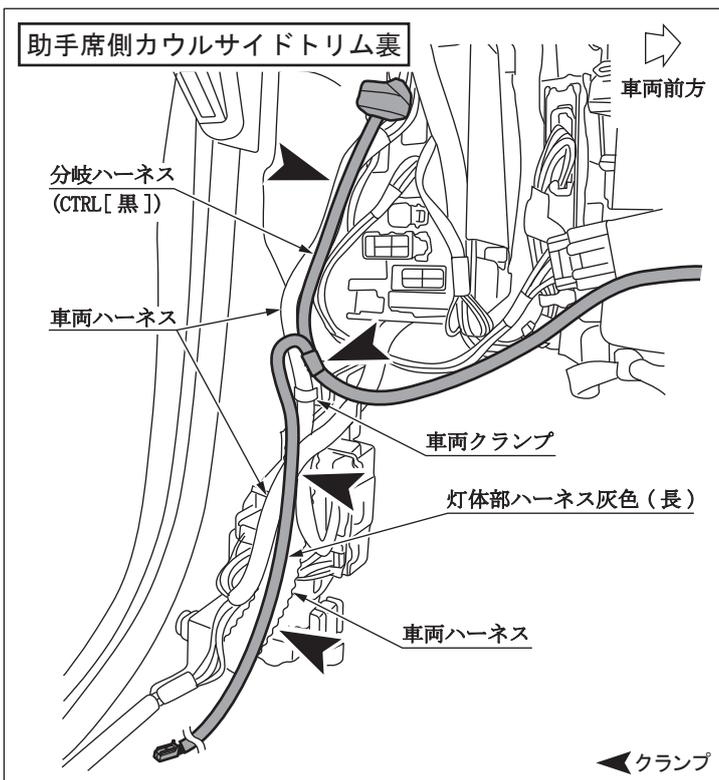
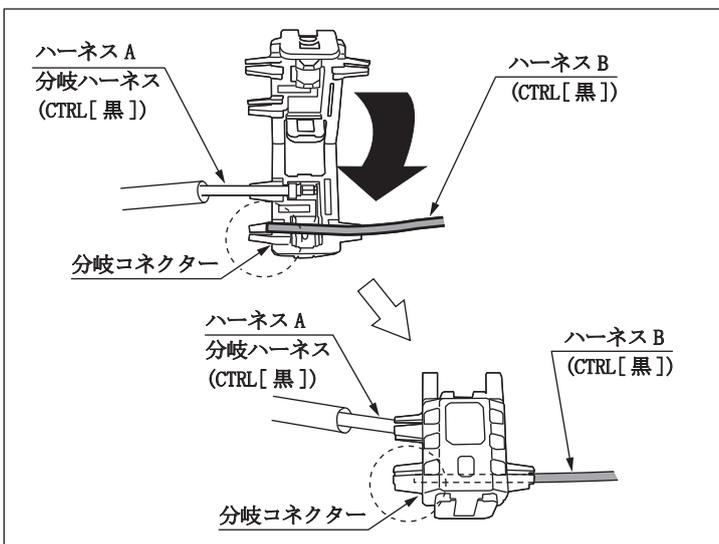
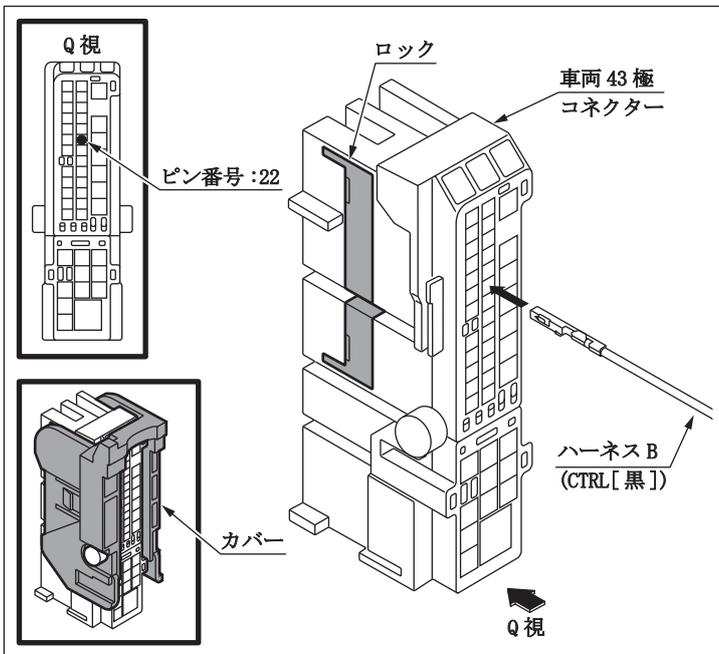
■ 車両ハーネス有り車の場合

- ① ハーネス A の分岐ハーネス (CTRL[黒]) を車両 43 極コネクタのピン番号:22[黒] に接続する。

☞ アドバイス

1. 巻頭の **分岐コネクタの接続手順** をお読みください。
2. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
3. 左図は説明のため、カバーがはずれた状態を示しています。





■ 車両ハーネス無し車の場合

① 車両43極コネクタのロックを解除する。

☞アドバイス

1. 左図はカバー取りはずし後を示しています。カバーは取りはずして作業を行い、③の作業完了後、復元してください。
2. コネクタとロックの間にマスキングテープを巻いた精密ドライバー(-)を入れ、ロックを解除してください。精密ドライバー(-)

② ハーネスB(CTRL[黒])を車両43極コネクタのピン番号:22に挿入する。

☞アドバイス

1. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
2. ハーネスB(CTRL[黒])を挿入する際、「カチッ」と節度感があることを確認してください。

③ 車両43極コネクタのロックを復元する。

④ 接続したハーネスB(CTRL[黒])をハーネスAの分岐ハーネス(CTRL[黒])と接続する。

⚠注意

ハーネスB(CTRL[黒])を分岐ハーネスに接続する際、○部で分岐コネクタよりハーネスが露出していないことを確認してください。

☞アドバイス

巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。

⑤ 車両43極コネクタを復元する。

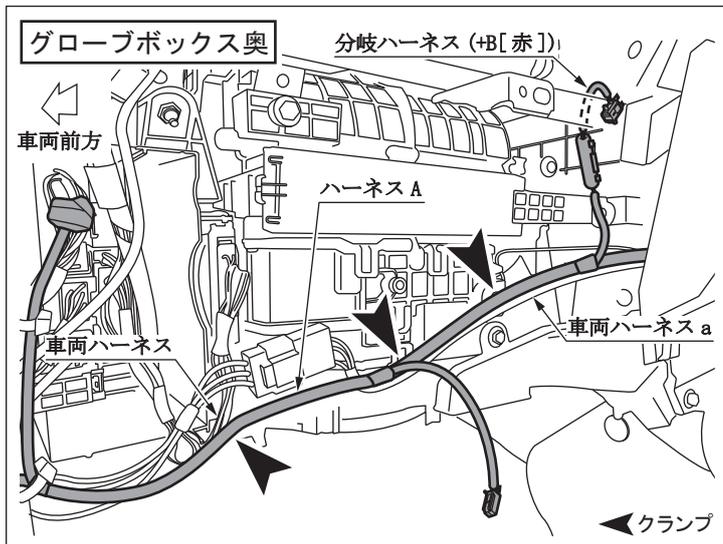
(4) ハーネスAの配線

① ハーネスAの分岐ハーネス(CTRL[黒])と灯体部ハーネス灰色(長)を左図のように配線し、◀位置(4ヶ所)でクランプにて車両ハーネスに固定する。

☞アドバイス

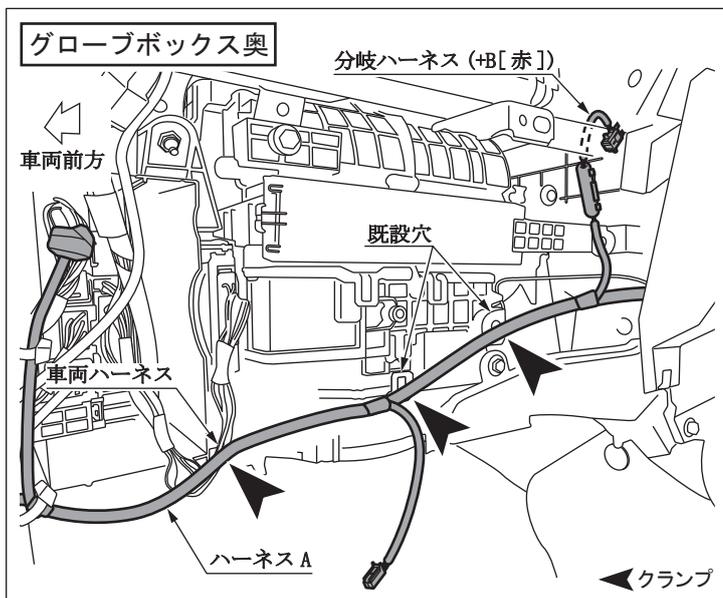
ハーネスAの分岐ハーネス(CTRL[黒])に余長がある場合は図のようにビニールテープにて車両ハーネスに固定してください。





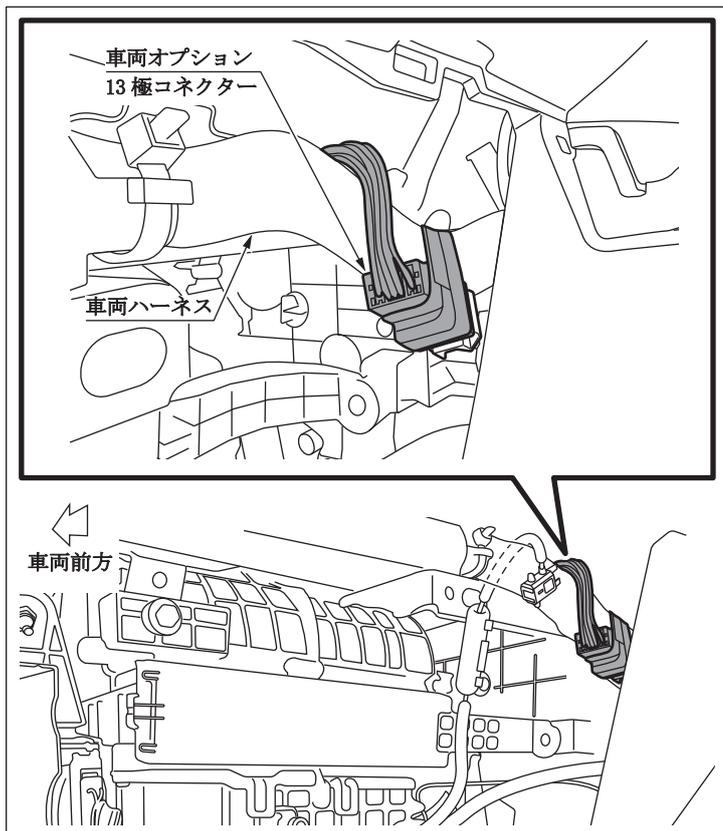
■ 車両ハーネス a 有り車の場合

- ② ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置 (3ヶ所) でクランプにて車両ハーネスと車両ハーネス a に固定する。
- ③ ハーネス A の分岐ハーネス (+B [赤]) を左図のように配線する。



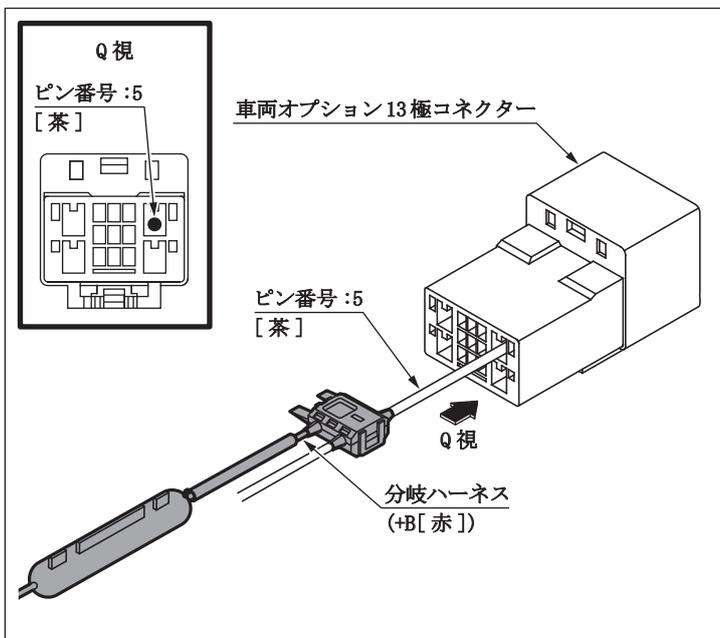
■ 車両ハーネス a 無し車の場合

- ② ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置 (3ヶ所) でクランプにて車両ハーネスと既設穴に固定する。
- ③ ハーネス A の分岐ハーネス (+B [赤]) を左図のように配線する。



(5) 分岐ハーネスの接続 (+B)

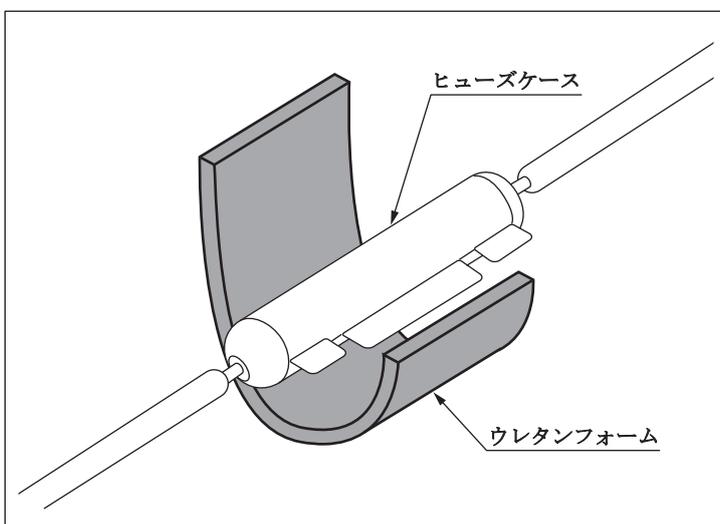
- ① 左図位置のビニールテープをはがし、車両オプション 13 極コネクタの接続を解除する。



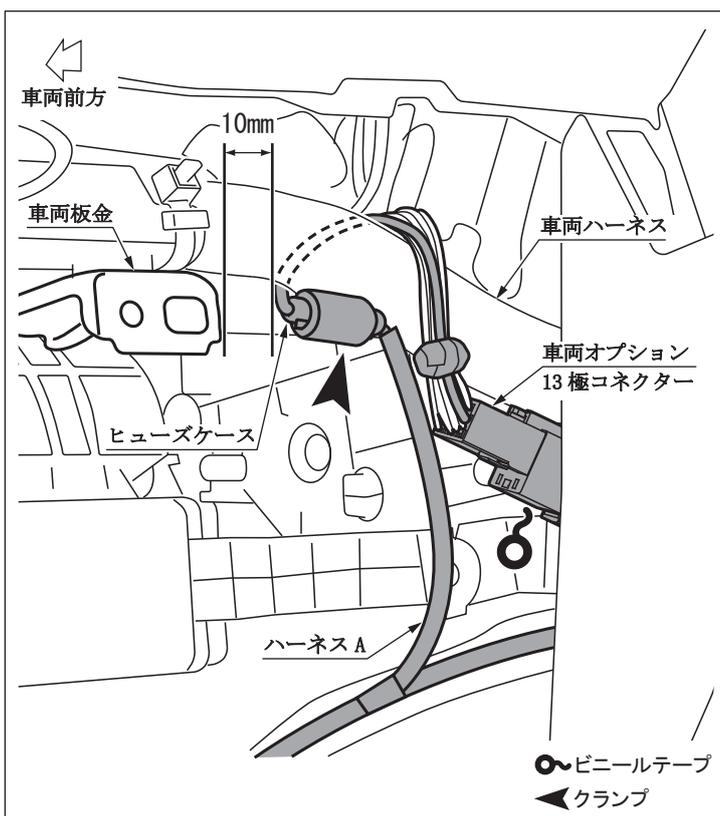
- ② ハーネス A の分岐ハーネス (+B[赤]) を車両オプション 13 極コネクタのピン番号: 5[茶] に接続する。

アドバイス

1. 巻頭の**分岐コネクタの接続手順**をお読みください。
2. 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。



- ③ ヒューズケースにウレタンフォームを巻く。

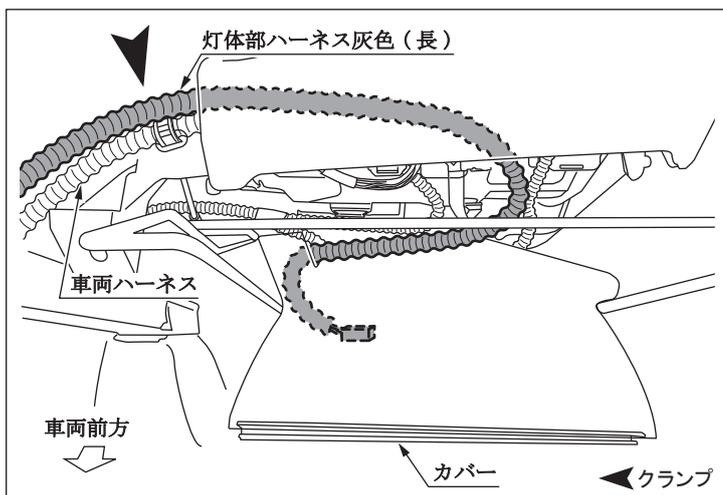
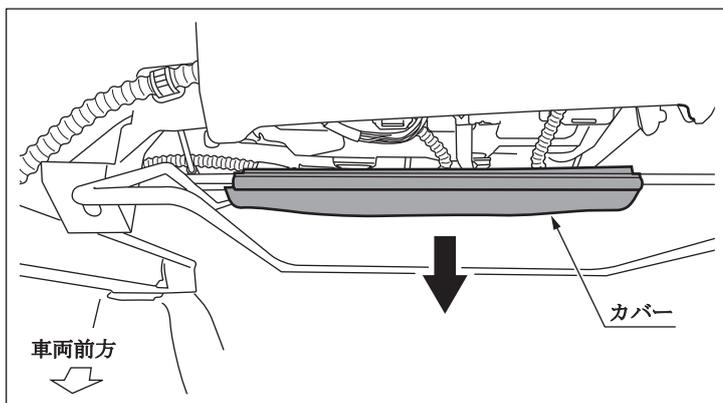
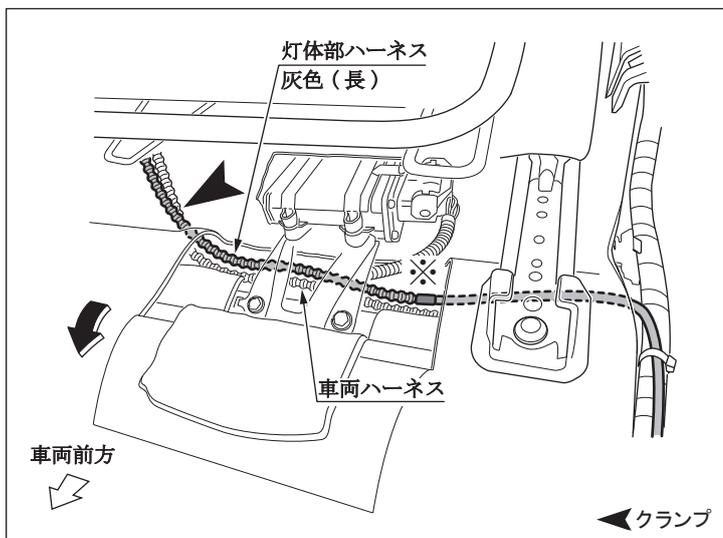
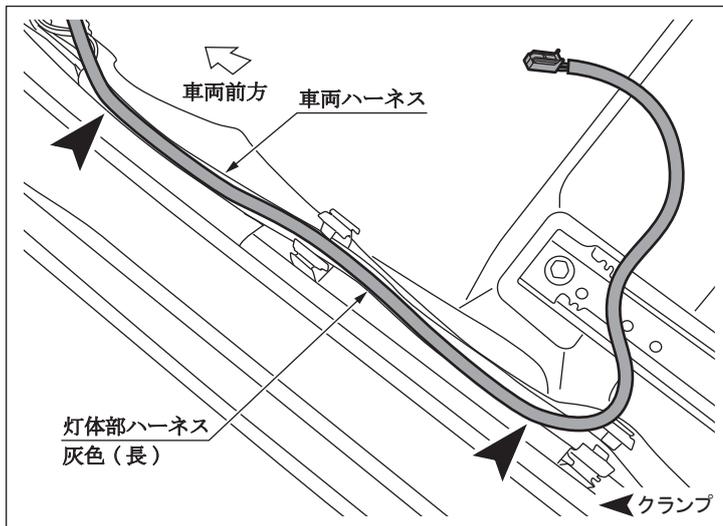


- ④ ハーネス A を左図のように配線し、車両オプション 13 極コネクタを接続後、 位置 (1ヶ所) でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

- ⑤ ハーネス A を左図のように配線し、ヒューズケースを、 位置 (1ヶ所) でビニールテープにて車両ハーネスに固定する。

注意

ハーネス A のヒューズケースを固定する際、左図車両板金との間を約 10mm 開けてください。



(6) 助手席側の配線

- ① ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⚠注意

1. 灯体部ハーネス灰色（長）は、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. スカッフプレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。

- ② ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のようにカーペットの下に通して配線し、シート下から取り出す。

👉アドバイス

カーペット下より針金を通し、コネクターの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス灰色（長）を助手席シートクッション下に通してください。

- ③ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

👉アドバイス

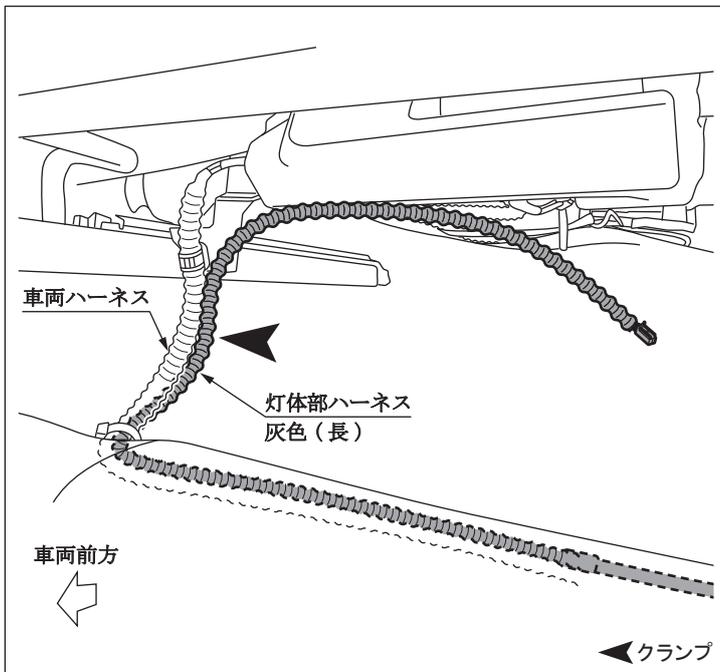
1. コルゲートチューブの先端が左図※部に見えるように固定してください。
2. 左図はハイブリッド車を示していますが、ガソリン車の場合も同様にカーペット下を通してください。

■ シートアンダートレイ有り車の場合

- ④ カバーのロックを左図のように解除して下に下げる。

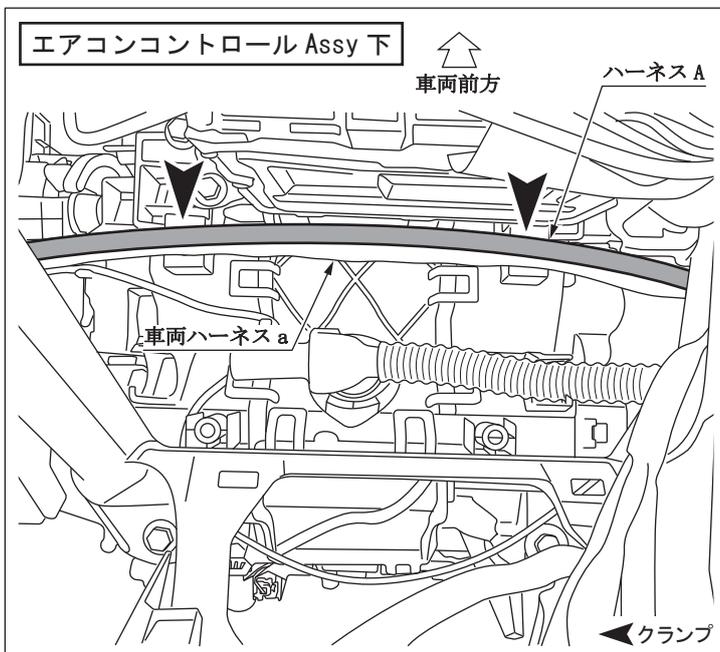
- ⑤ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

- ⑥ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）をカバーの切れ込みから車両後方側に引き出す。



■ シートアンダートレイ無し車の場合

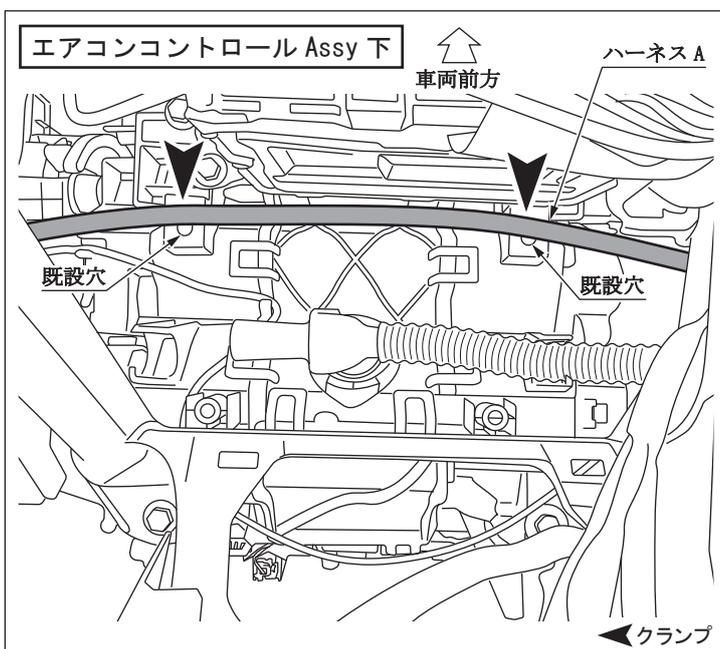
- ④ ハーネス A の灯体部ハーネス灰色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。



(7) ハーネス A の配線 2

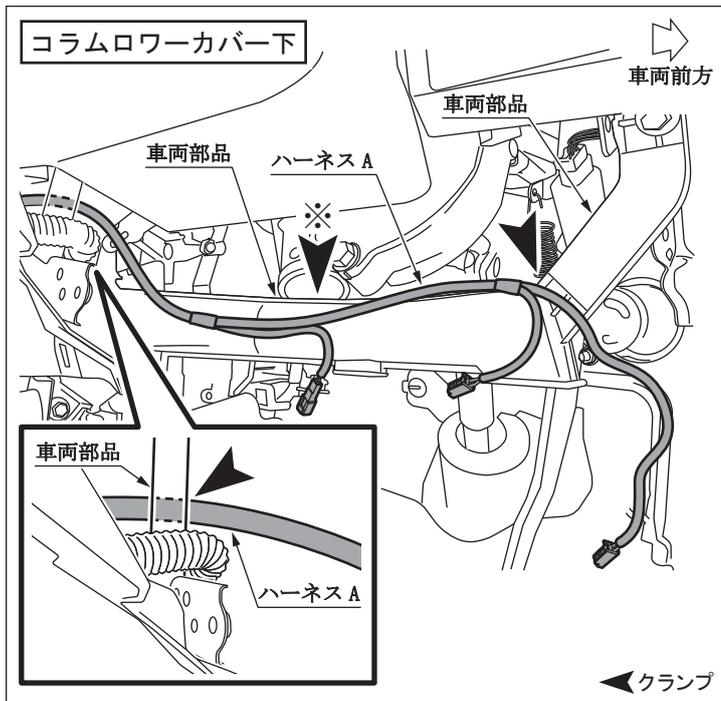
■ 車両ハーネス a 有り車の場合

- ① ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて車両ハーネス a に固定する。



■ 車両ハーネス a 無し車の場合

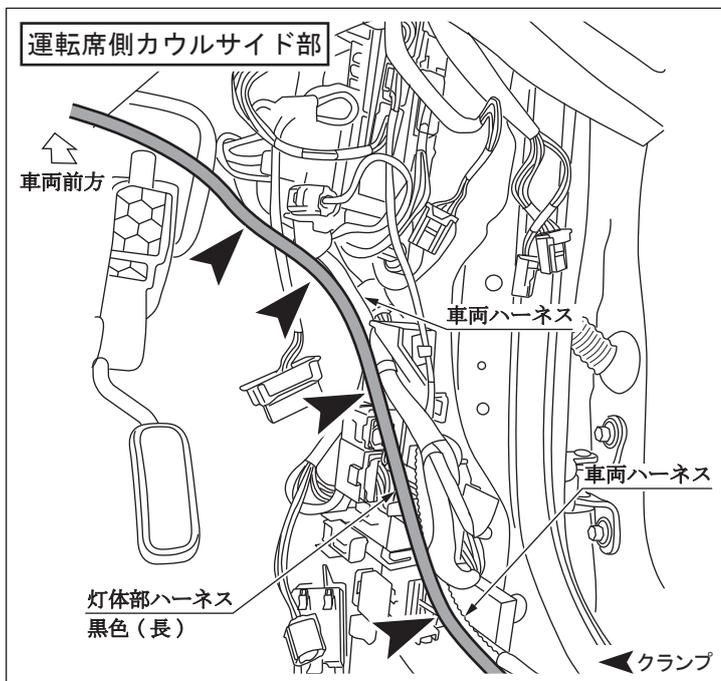
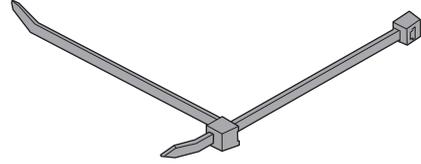
- ① ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置（2ヶ所）でクランプにて既設穴に固定する。



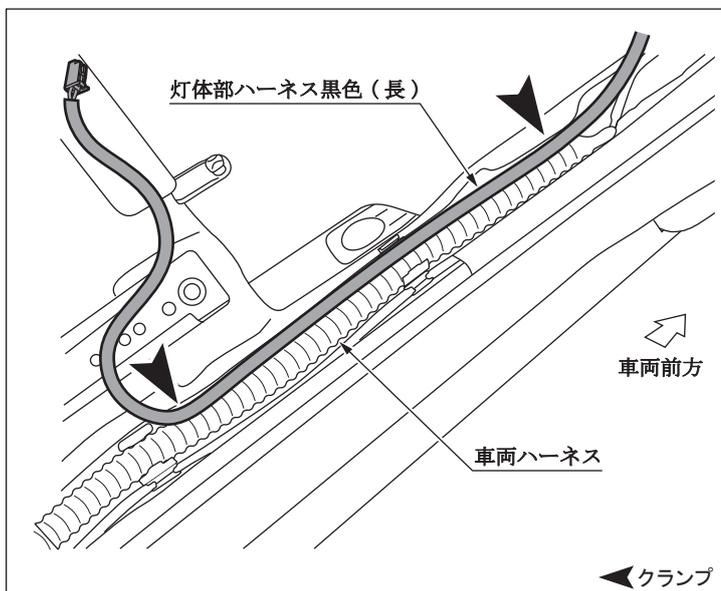
- ② ハーネス A を左図のように配線し、◀ 位置 (3ヶ所) でクランプにて車両部品に固定する。

👉アドバイス

左図※部のクランプは 2 本を連結させて固定してください。



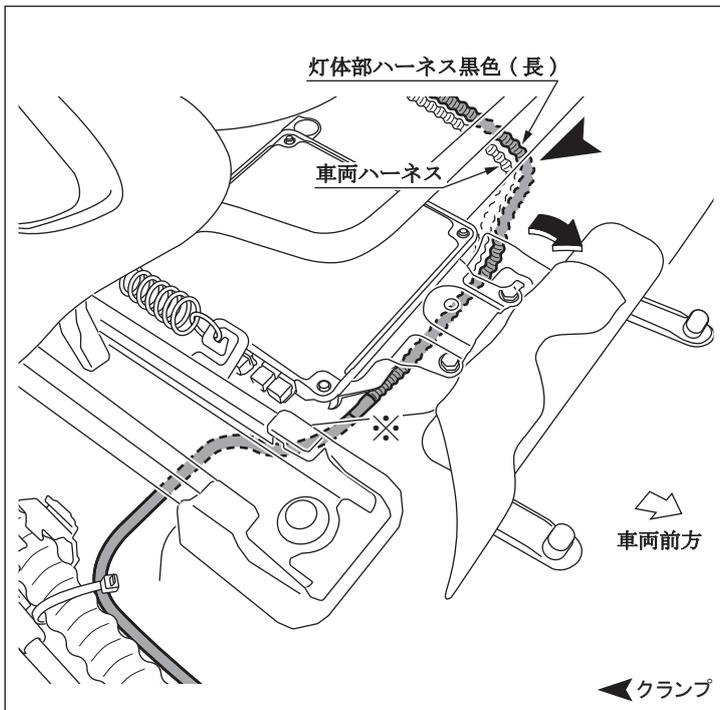
- ③ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色 (長) を左図のように配線し、◀ 位置 (4ヶ所) でクランプにて車両ハーネスに固定する。



- ④ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色 (長) を左図のように配線し、◀ 位置 (2ヶ所) でクランプにて車両ハーネスに固定する。

⚠️注意

1. 灯体部ハーネス黒色 (長) は、つっぱらず、さらにたるみが金属面に干渉しないよう、配線してください。
2. スカッフプレート復元の際、ハーネスのかみ込みに注意してください。
3. ウォッシャーホースにはクランプ固定しないでください。



- ⑤ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のようにカーペットの下に通して配線し、シート下から取り出す。

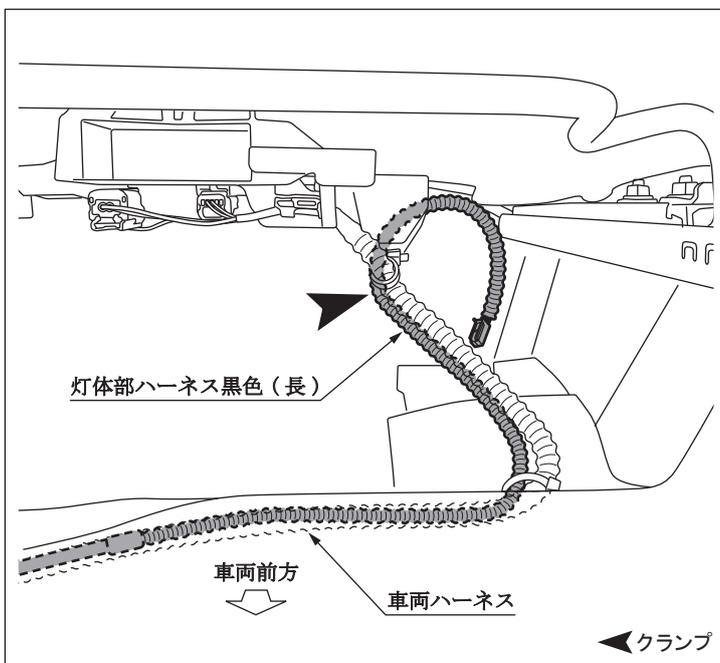
🔊アドバイス

カーペット下より針金を通し、コネクターの根元に針金を巻いて、灯体部ハーネス黒色（長）を運転席シートクッション下に通してください。

- ⑥ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

🔊アドバイス

1. カーペットを矢印方向へめくりコルゲートチューブの先端が左図※部に見えるように固定してください。
2. パーキングアシスト有り車を示していますが、無し車の場合も同様にカーペット下を通してください。



- ⑦ ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）を左図のように配線し、◀ 位置（1ヶ所）でクランプにて車両ハーネスに固定する。

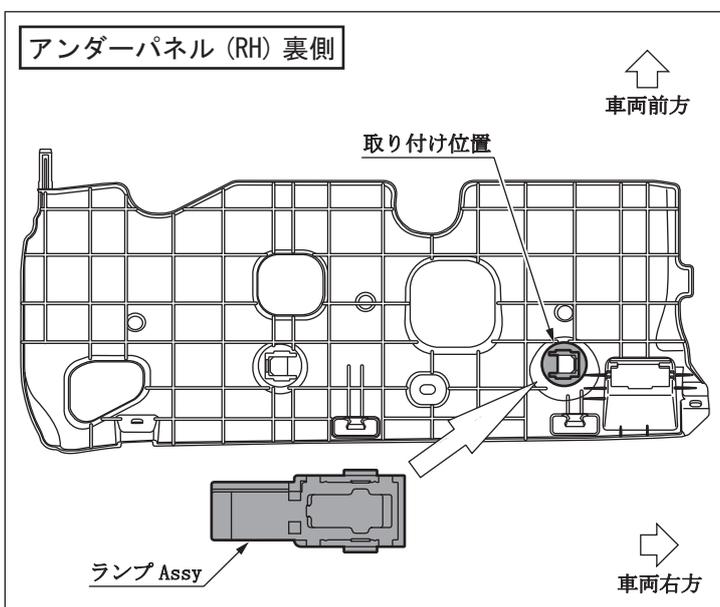
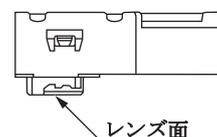
3 ランプ Assy の取り付け

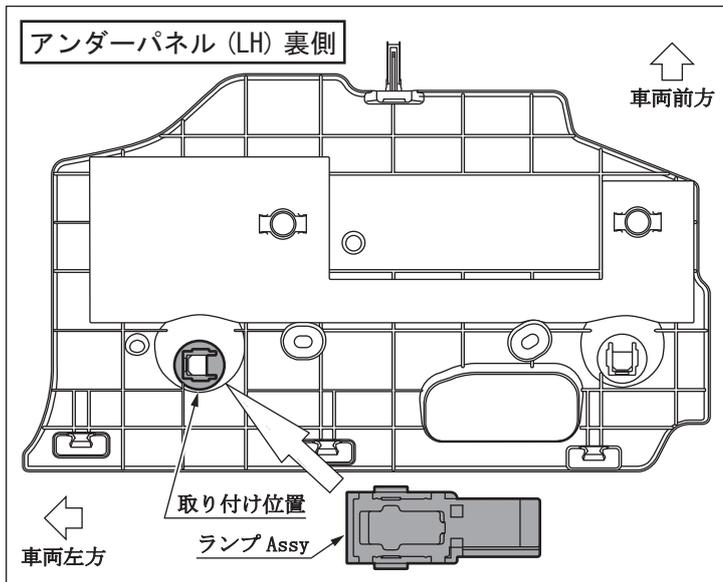
(1) アンダーパネル (RH)

- ① アンダーパネル (RH) の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

🔊アドバイス

1. ランプ Assy は車両右方の取り付け位置に取り付けてください。
2. ランプ Assy 取り付けの際、アンダーパネル (RH) を復元した状態で、レンズ面が床側に向くよう取り付けてください。



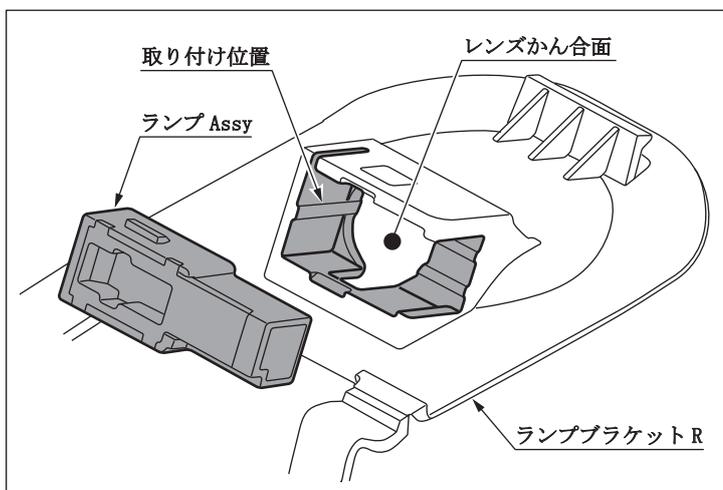
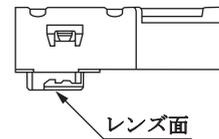


(2) アンダーパネル (LH)

- ① アンダーパネル (LH) の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

☞アドバイス

1. ランプ Assy は車両左方の取り付け位置に取り付けてください。
2. ランプ Assy 取り付けの際、アンダーパネル (LH) を復元した状態で、レンズ面が床側に向くよう取り付けてください。

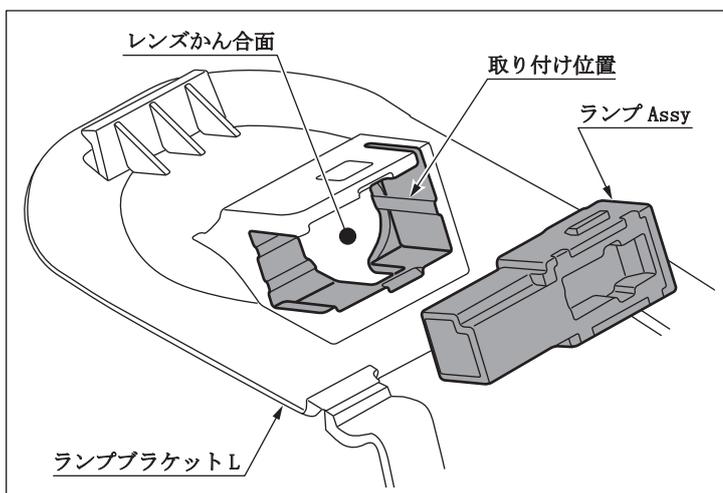
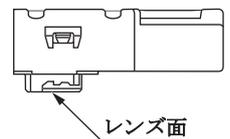


(3) ランプブラケット R

- ① ランプブラケット R の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

☞アドバイス

- ランプ Assy 取り付けの際、レンズ面をランプブラケット R のレンズかん合面に向けて取り付けてください。

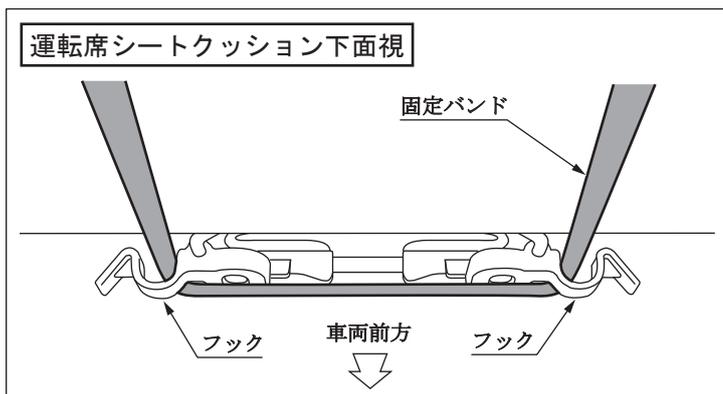
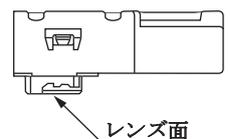


(4) ランプブラケット L

- ① ランプブラケット L の左図位置にランプ Assy を取り付ける。

☞アドバイス

- ランプ Assy 取り付けの際、レンズ面をランプブラケット L のレンズかん合面に向けて取り付けてください。



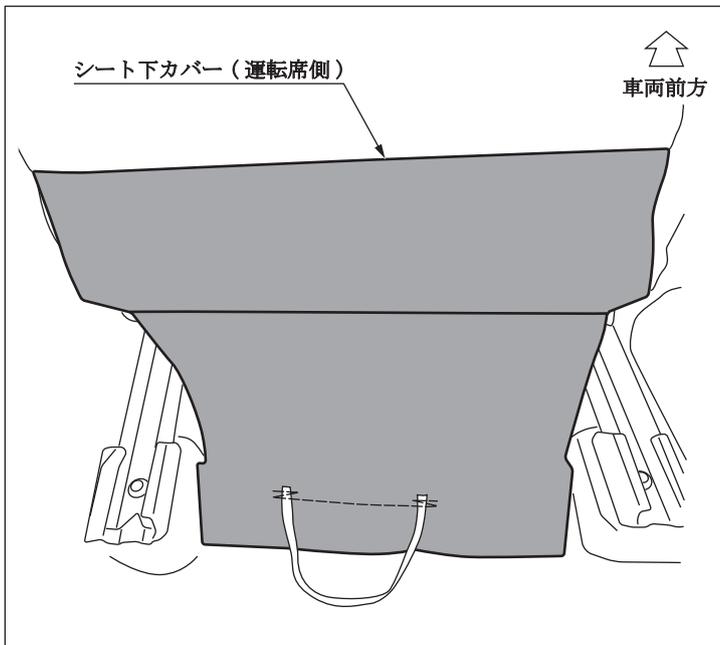
4 ランプブラケットの取り付け

(1) シート下カバーの引き出し

- ① 左図の固定バンドをシート下側のフックよりはずす。

☞アドバイス

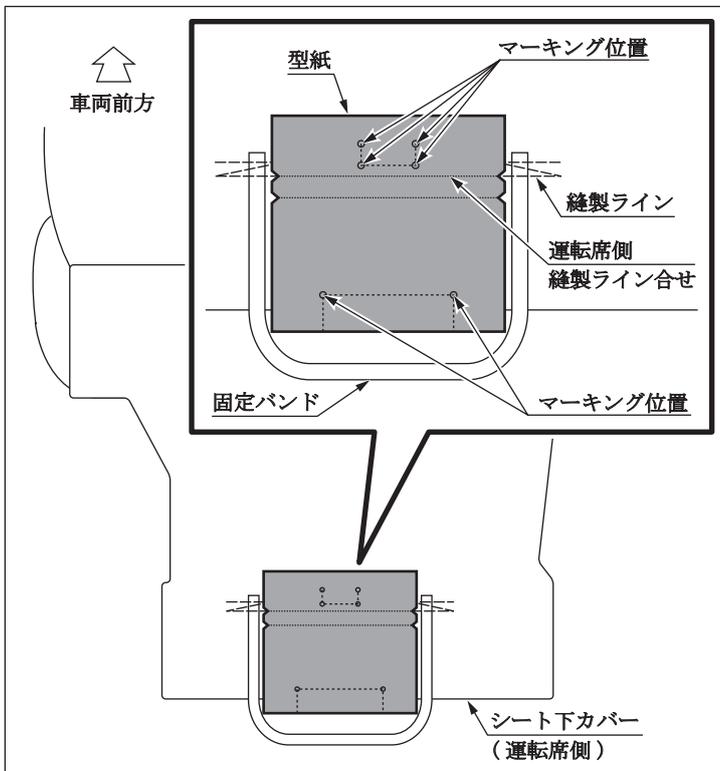
1. シートを最前位置に移動し、作業を行ってください。
2. 左図は (運転席側) を示していますが、(助手席側) も同様に作業を行ってください。



② シート後方よりシート下カバーを左図のように引き出す。

☞アドバイス

左図は（運転席側）を示していますが、（助手席側）も同様に作業を行ってください。



(2) マーキング作業（運転席側）

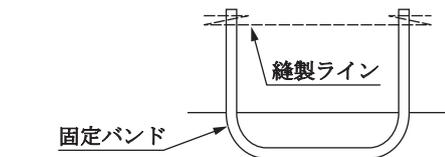
① 別紙の〔シート下カバーランプブラケット用カット型紙〕を切り離し、シート下カバー（運転席側）の固定バンドの縫製ラインに〔運転席側 縫製ライン合せ〕を合わせてマスキングテープにて固定する。

⚠注意

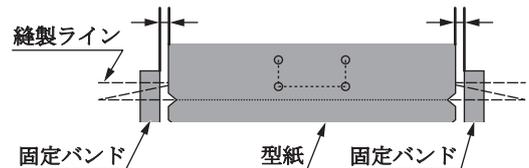
この型紙は（助手席側）にも使用しますので、取扱いには充分ご注意ください。

☞アドバイス

1. 縫製ラインは図を参考にしてください。



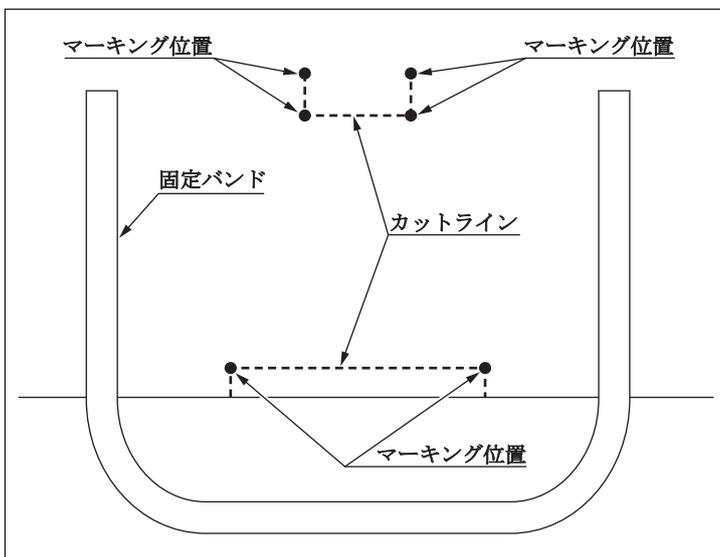
2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。

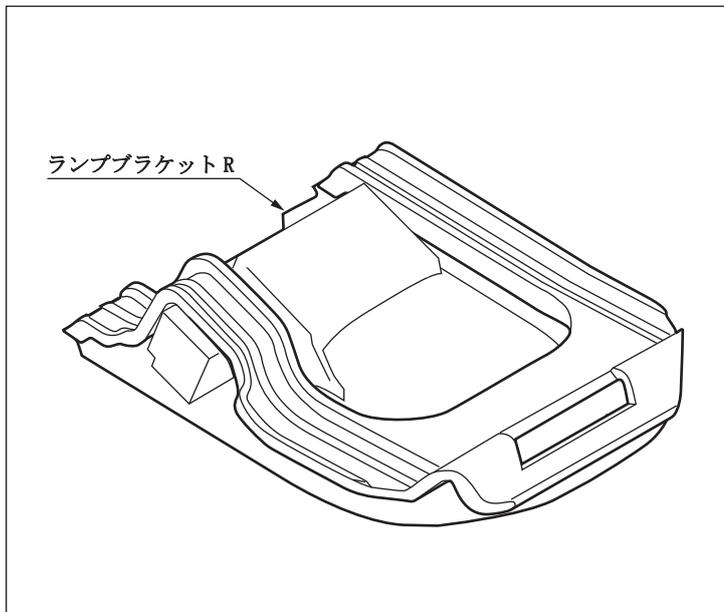


② 型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング（6ヶ所）する。

(3) カット作業（運転席側）

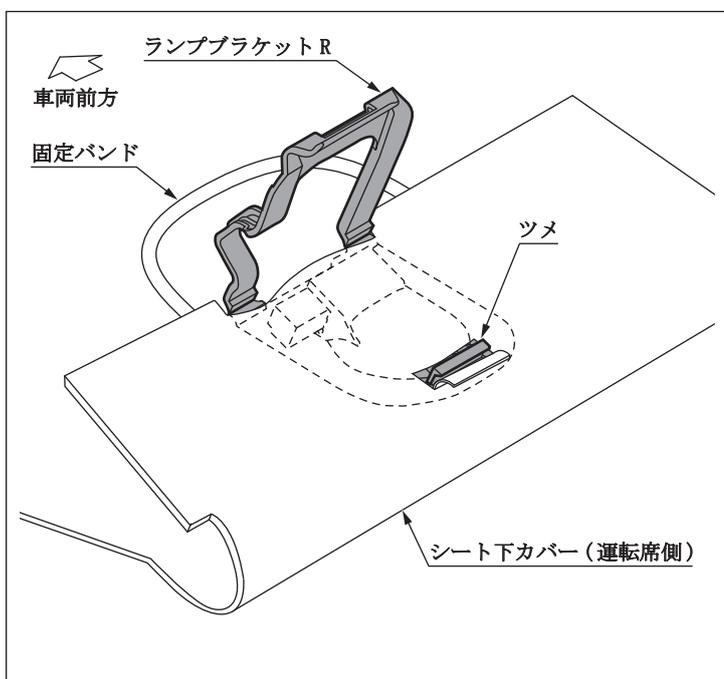
① マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にシート下カバーをカットする。





(4) ランプブラケット R の固定

- ① 作業を開始する前に、ランプブラケットの形状を確認する。

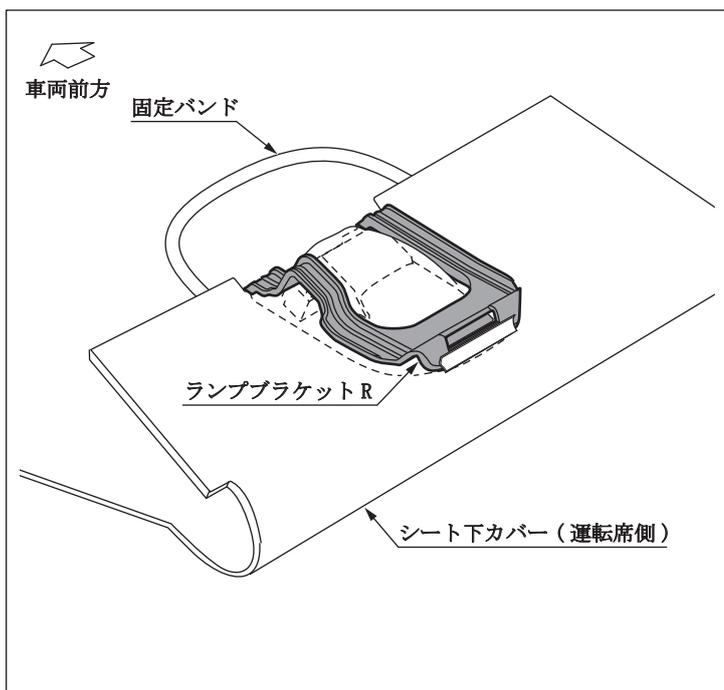


- ② カットしたシート下カバーにランプブラケット R を左図のように取り付ける。

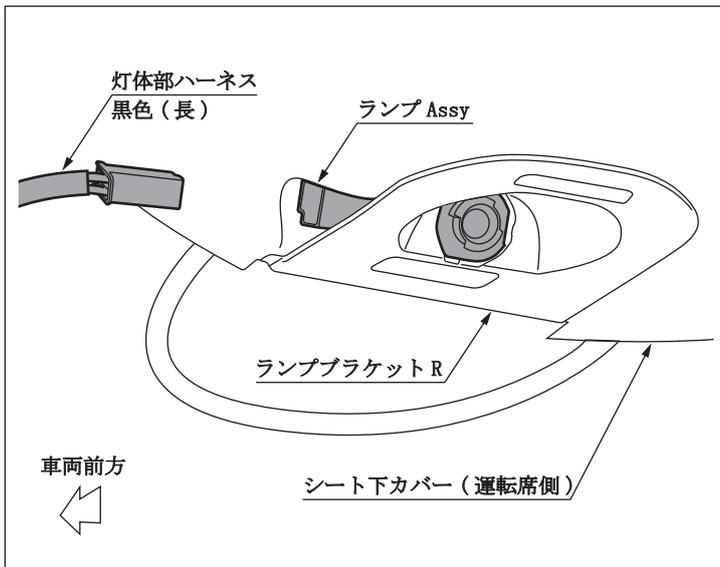


☞ アドバイス

1. シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
2. 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取付けてください。

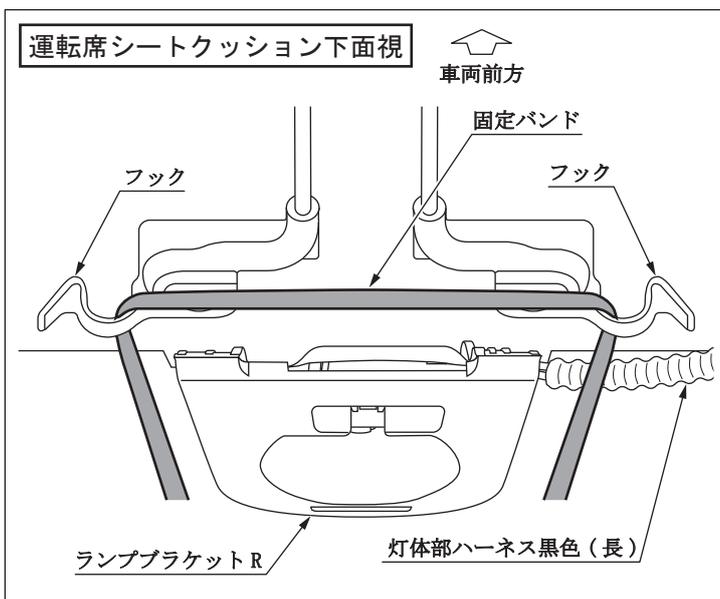


- ③ シート下カバーにランプブラケット R を左図のように固定する。



(5) ランプコネクタとハーネスの接続

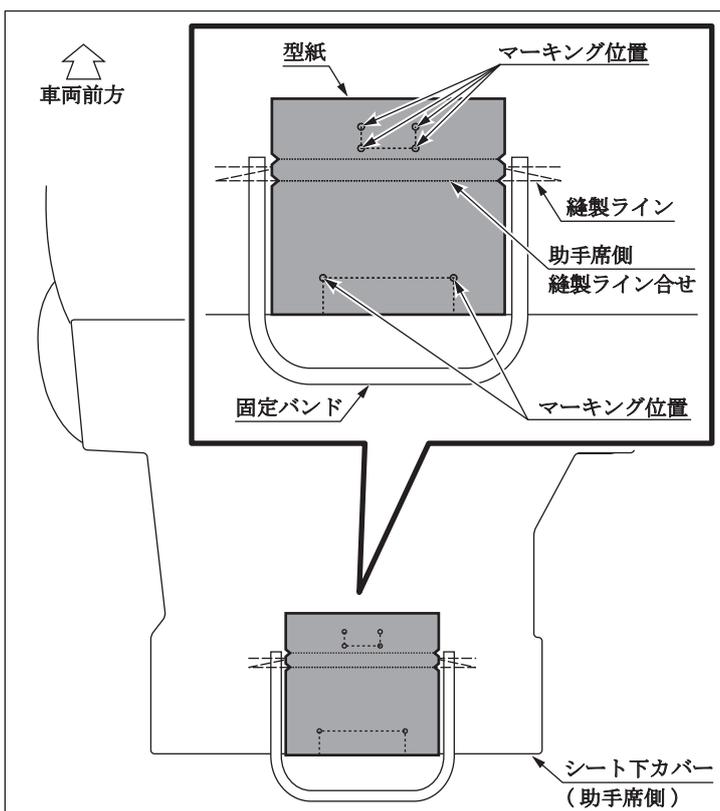
- ① ハーネス A の灯体部ハーネス黒色（長）のコネクタを左図のようにランプ Assy と接続する。



- ② シート下カバーの固定バンドを左図のようにフックに掛けて復元する。

☞アドバイス

1. シートを最後位置に移動し、灯体部ハーネス黒色（長）にたるみがないことを確認してください。
2. 固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス黒色（長）を押さえるように作業を行ってください。

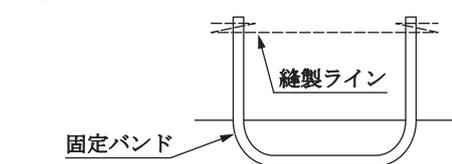


(6) マーキング作業（助手席側）

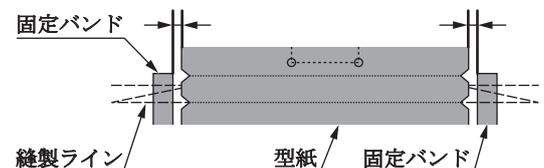
- ① 別紙の [シート下カバーランプブラケット用カット型紙] を、シート下カバー（助手席側）の固定バンドの縫製ラインに [助手席側 縫製ライン合せ] を合わせてマスキングテープにて固定する。

☞アドバイス

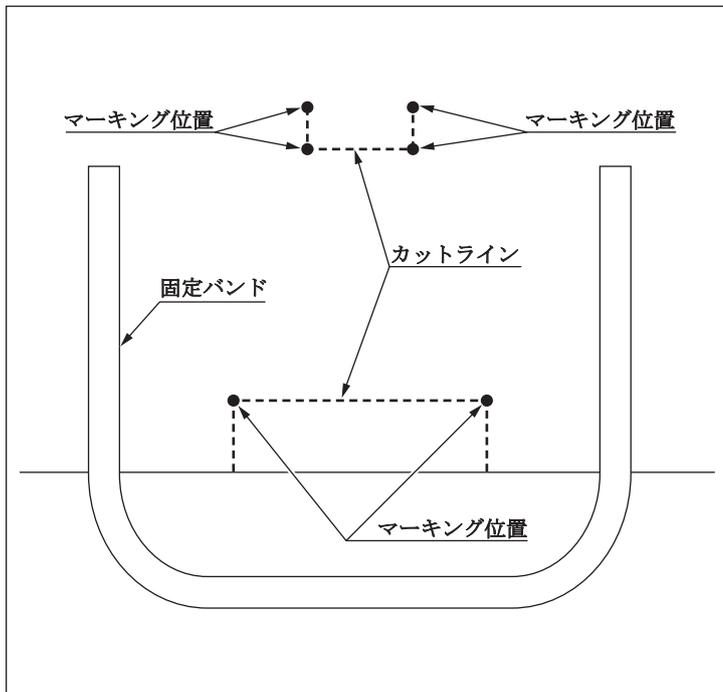
1. 縫製ラインは図を参考にしてください。



2. 型紙は固定バンドの間に左右均等になるように合わせてください。

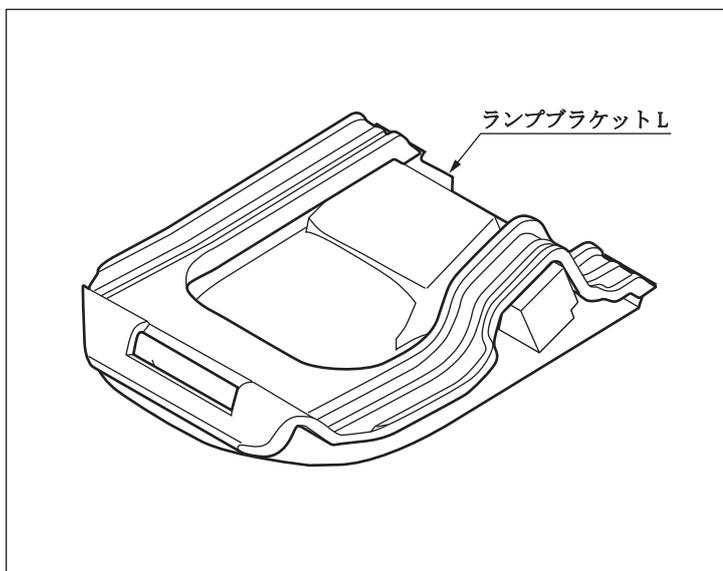


- ② 型紙のマーキング位置にチャコールペンシルでマーキング（6ヶ所）する。



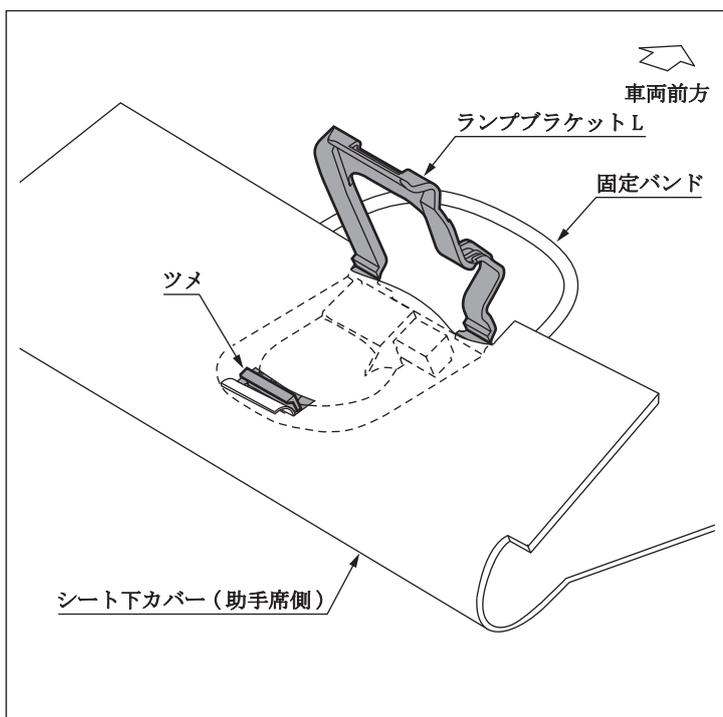
(7) カット作業（助手席側）

- ① マーキング位置と、型紙のカットラインを参考にシート下カバーをカットする。



(8) ランプブラケットLの固定

- ① 作業を開始する前に、ランプブラケットの形状を確認する。



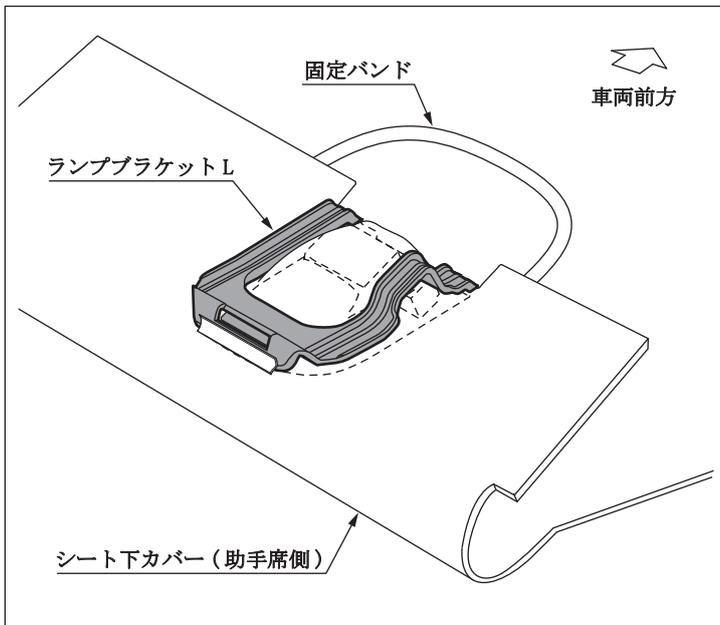
- ② カットしたシート下カバーにランプブラケットLを左図のように取り付ける。

⚠ 注意

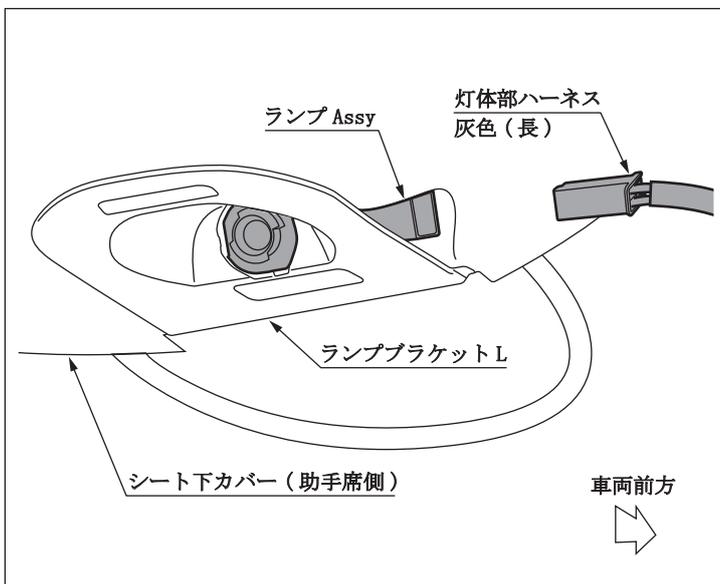


👉 アドバイス

1. シート下カバーを折り返すようにして作業を行ってください。
2. 左図のようにシート下カバーよりツメが出るように取り付けてください。

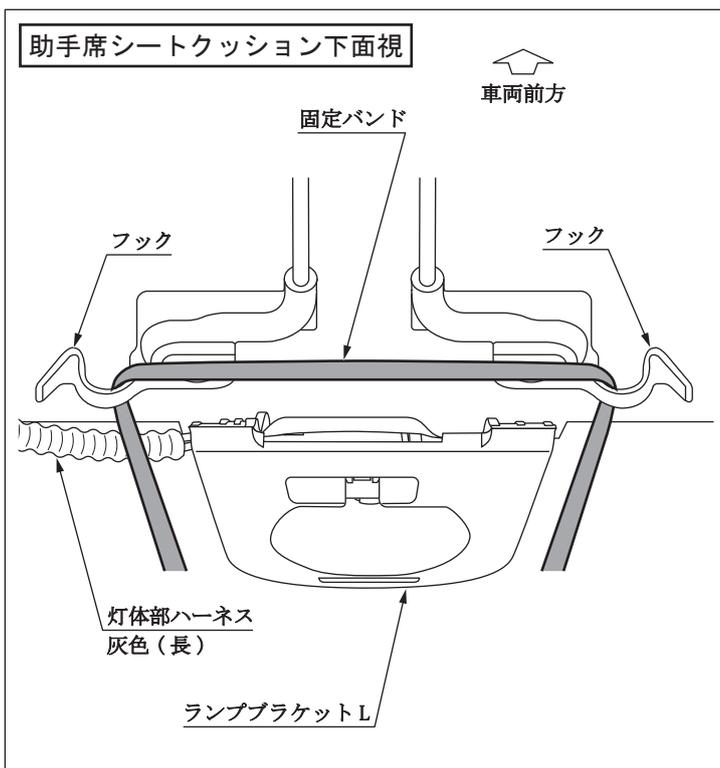


③ シート下カバーにランプブラケット L を左図のように固定する。



(9) ランプコネクターとハーネスの接続

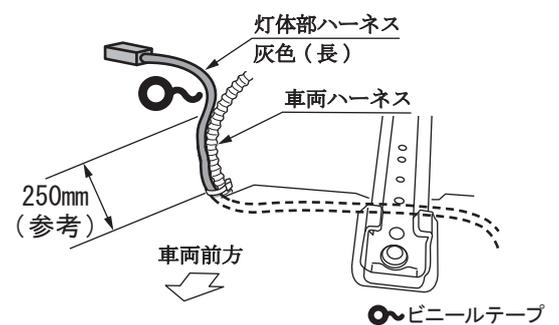
① ハーネス A の灯体部ハーネス灰色 (長) のコネクターを左図のようにランプ Assy と接続する。

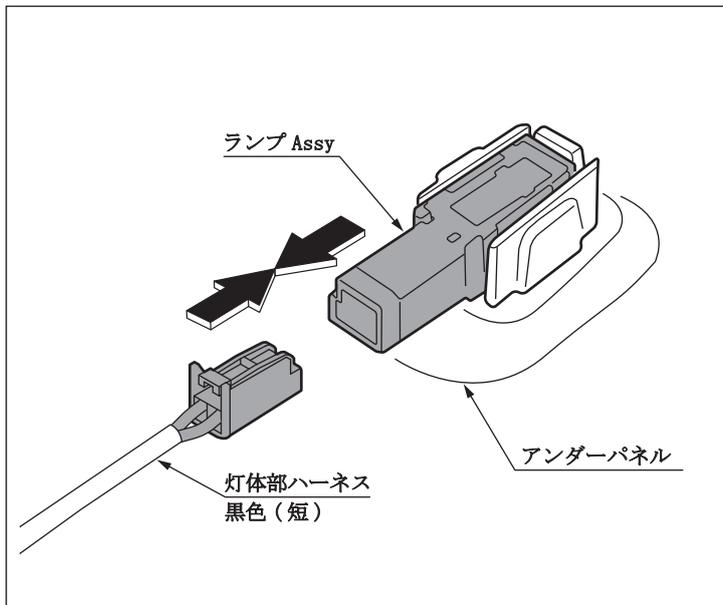


② シート下カバーの固定バンドを左図のようにフックに掛けて復元する。

☞アドバイス

1. シートを最後位置に移動し、灯体部ハーネス灰色 (長) にたるみがないことを確認してください。
2. 固定バンドを復元する際、灯体部ハーネス灰色 (長) を押さえるように作業を行ってください。
3. 灯体部ハーネス灰色 (長) にたるみがある場合は、図を参考に  位置 (1ヶ所) でビニールテープにて車両ハーネスに固定してください。





5 ランプコネクタ (フロント)の接続

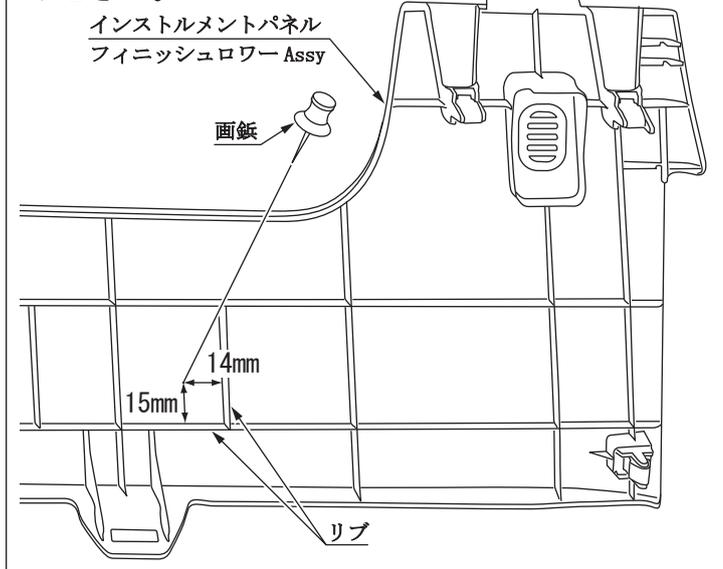
(1) コネクタの接続

- ① ハーネス A の灯体部ハーネスのコネクタを、アンダーパネルに取り付けたランプ Assy と接続する。

ⓘ アドバイス

左図は (RH) を示していますが、(LH) も同様に作業を行ってください。

インストルメントパネルフィニッシュロワー Assy をイラストの状態にし、**裏側から** 作業を行ってください。



6 スイッチの取り付け

⚠ 注意

インストルメントパネルフィニッシュロワー Assy を加工する際、表面に傷を付けないように注意してください。

(1) マーキング作業

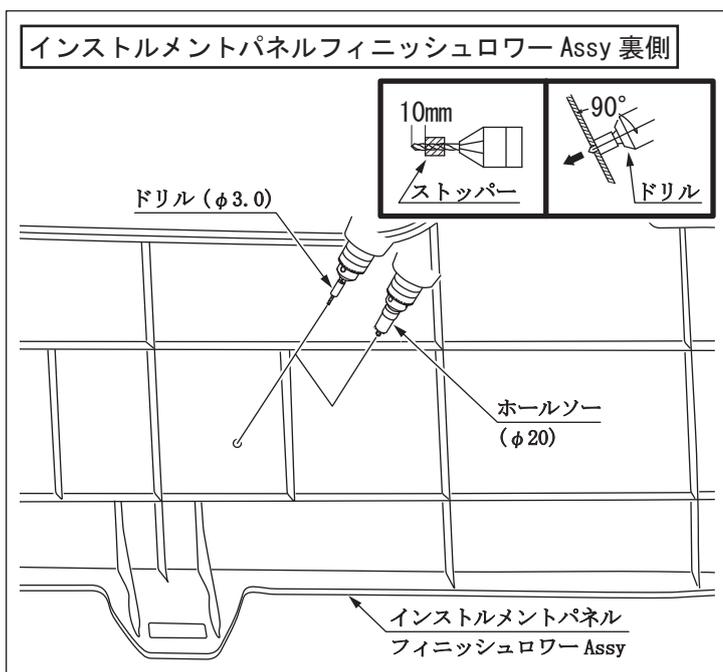
- ① インストルメントパネルフィニッシュロワー Assy 裏側の各リブより、左図の寸法になるように面鋸にてマーキングする。

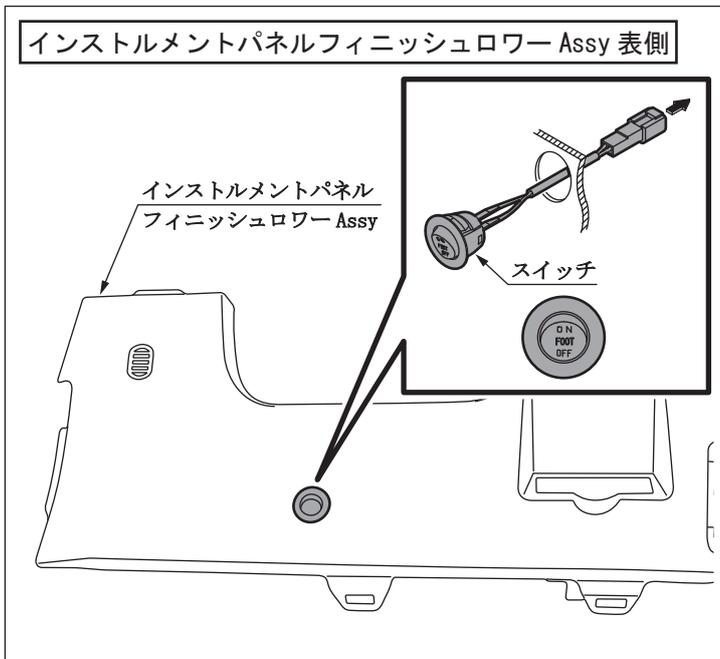
(2) 穴あけ作業

- ① ドリル (φ3.0) の先端部より 10 mm の位置にガムテープにてストッパーを付ける。
- ② マーキング位置に車両部品の裏側からドリル (φ3.0) にて面直方向に下穴をあける。
- ③ 下穴にホールソー (φ20) にて車両部品の裏側から面直方向に穴をあけ、バリを修正する。

⚠ 注意

1. ドリル及びホールソーにて穴をあける際、車両部品の R 面ですべらせないように面直方向に穴をあけてください。
2. 電動ドリルを使用する際、必ず保護メガネを着用し、ドリルに巻き込まれる恐れがあるため手袋等を着用しないでください。





(3) スイッチの取り付け

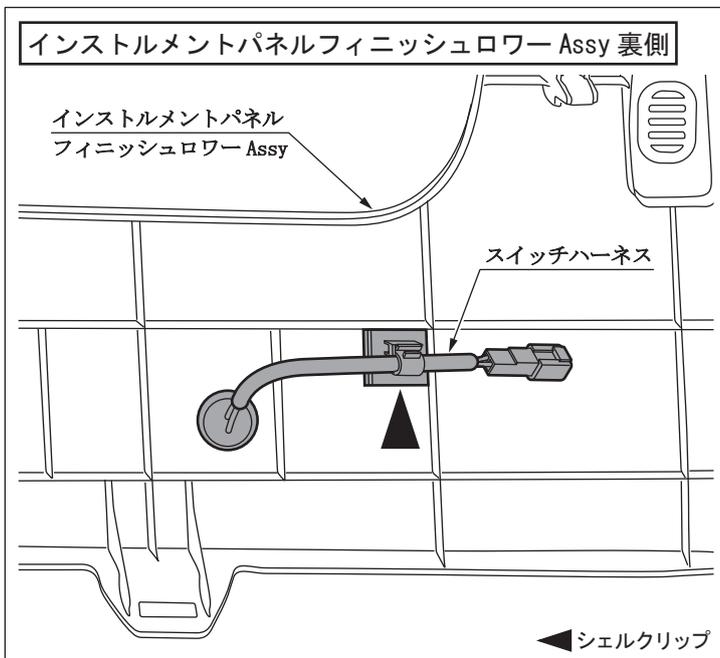
- ① インストルメントパネルフィニッシュローワー Assy 表側より、スイッチを取り付ける。

⚠注意

スイッチをコネクタに接続する際、必ずスイッチ OFF の状態を確認してください。

👉アドバイス

インストルメントパネルフィニッシュローワー Assy にスイッチを組み付ける際、左図枠内のように表面の文字の向きを上下正しく取り付けてください。

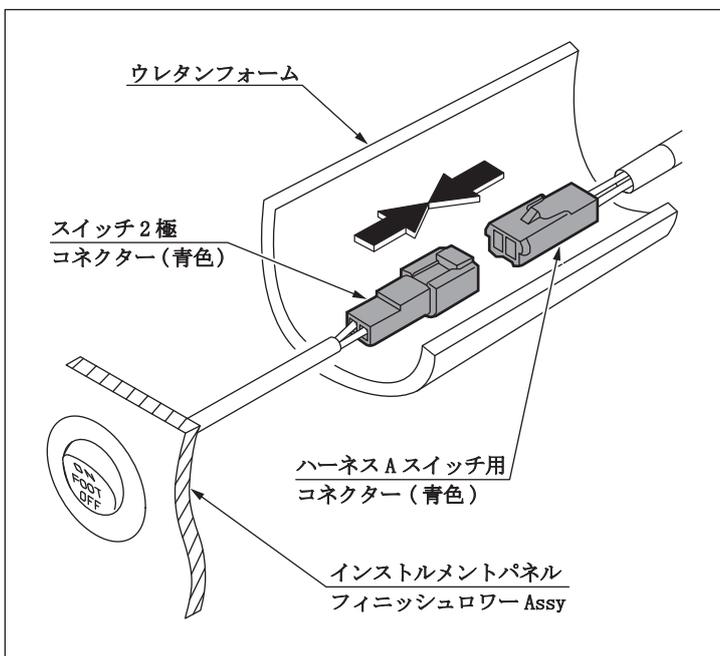


(4) スイッチの固定

- ① インストルメントパネルフィニッシュローワー Assy 裏側の左図 ◀ 位置 (1ヶ所) にシェルクリップを貼り、スイッチハーネスを固定する。

👉アドバイス

シェルクリップを貼り付ける際は、図のようにリブに突き当ててください。



7 復元作業

(1) スイッチの接続

- ① ハーネスAのスイッチ用コネクタ (青色) とスイッチ2極コネクタ (青色) を接続する。

👉アドバイス

コネクタが接続しにくい場合は、シェルクリップのロックを一旦解除し、先にコネクタを接続してから再度ロックし直してください。

- ② 接続した2極コネクタにウレタンフォームを巻く。
- ③ インストルメントパネルフィニッシュローワー Assy を復元する。

👉アドバイス

スイッチには、必ずスイッチ用コネクタ (青色) を接続してください。

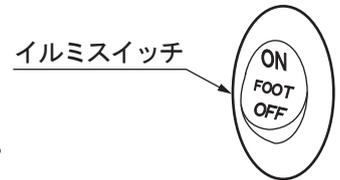
取付完了後の確認

1. 取付の確認

- (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
- (2) 特に車両ハーネス及び用品ハーネスを無理やり押ししたり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検する。
- (3) クランプのはずれや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認する。

2. 作動確認

- (1) ドアを開けると徐々に点灯し、ドアを閉めてロック後、徐々に消灯する。
- (2) イルミスイッチのON、OFFにより点灯、消灯する。
- (3) イグニッションスイッチをIGの状態にすると点灯する。
- (4) AT車はヘッドランプ点灯時、シフトレバー位置によって調光（減光）する。
- (5) MT車はパーキングブレーキ解除によって調光（減光）する。



復元作業

1. 車両部品の復元

「作動確認」完了後、取りはずした部品を元通りに取り付けてください。ただし、下記の点に注意して作業を行ってください。

- ・復元作業に伴うハーネス（車両側及び用品側）のかみ込み。
- ・車両部品の損傷。

2. バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。

※車両システムの初期化には、GTS等のツールが必要な場合があります。

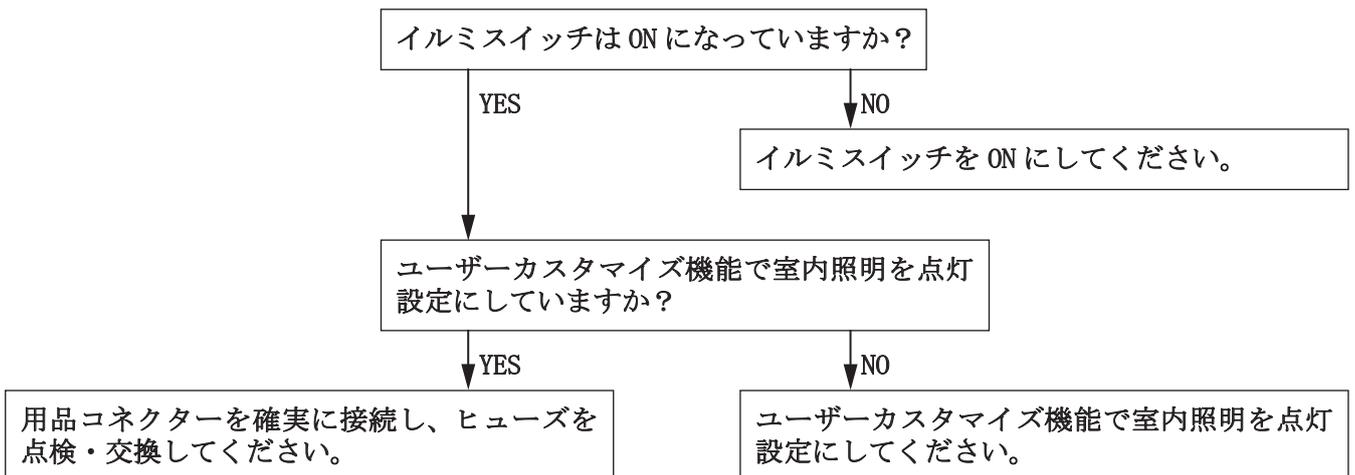
最終確認

	確認項目	チェック欄
1	取りはずした車両部品は確実に復元されているか？	
2	ランプ Assy、ランプブラケットは確実に取り付けられているか？	
3	用品コネクターの接続は確実か？	
4	クランプの固定は確実か？	
5	固定したハーネスにたるみがないか？	

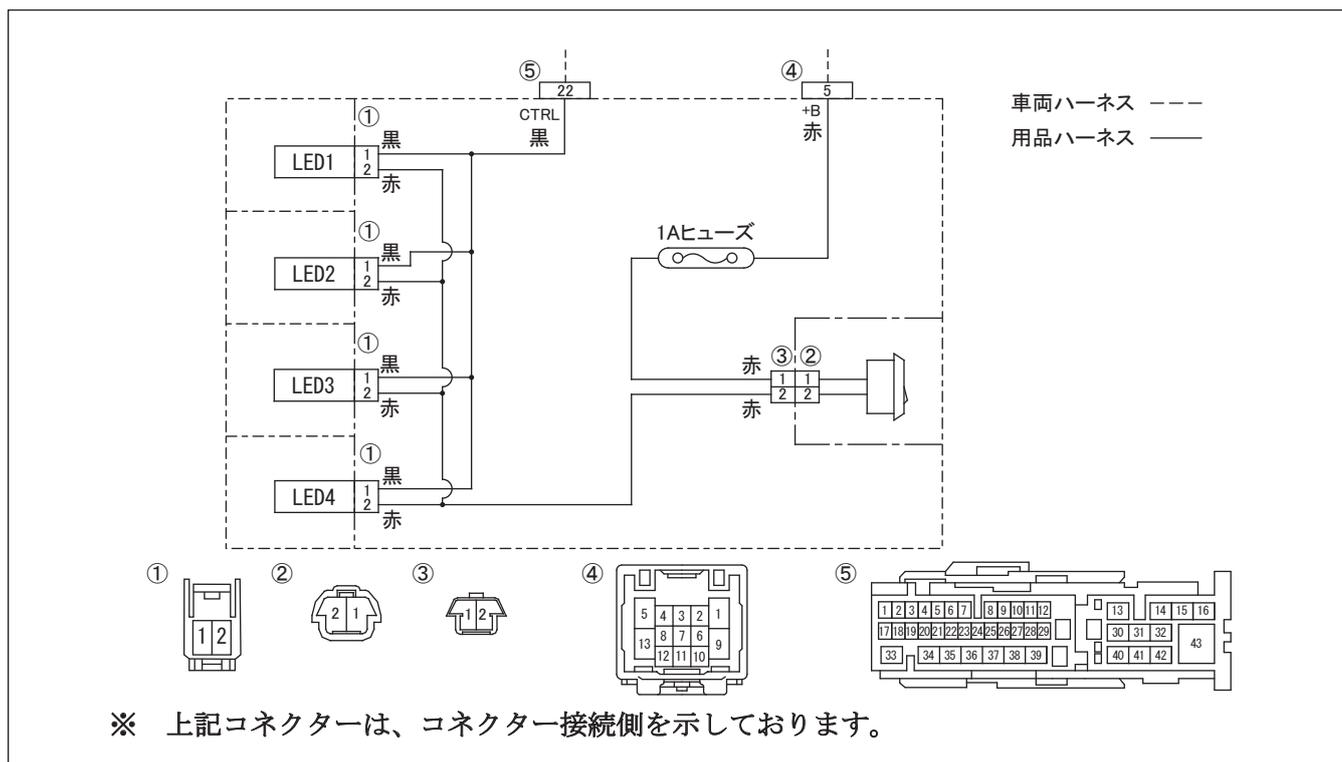
トラブルシュート

1 ドアを開いても点灯しない場合

※運転席/助手席/後席 / バックドアを個別に確認してください。



配線図



仕様

項目	仕様
定格電圧	DC12.0V
消費電流	52.0mA
使用電圧範囲	DC10.0 ~ 16.0V
使用温度範囲	-30℃ ~ +80℃
使用光源	LED

※ 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

取付店殿へのお願い

- 必ずお客様に操作要領を説明してください。
- 別冊（別紙）「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。